



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月3日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 04- 1- 20)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○新規 ●交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[スペイン 語])			1 17年度2次隊	短期等
				2 17年度3次隊	年 月 から
				3 18年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 文化		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) MINISTERIO DE EDUCACION Y CULTURA				
	2) 配属先名 (日本語) 国立音楽院 (現地公用語) CONSERVATORIO NACIONAL DE MUSICA				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市(アスンシオン)までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 国立音楽院は国立交響楽団の育成を目的として1997年に創立された国立の音楽学校で、オーケストラ、ソリスト、合唱団、民俗音楽等の人材育成を行っている。学生数は約1000人で、教師数約70名を擁する。教育文化省からの年間予算は約25万米ドル(2千750万円である)。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では、国際的なコンクールへの出場を目標として、それぞれの専門楽器毎にレッスンを実施しているが、国際レベルには未だ達していない状況にある。前任隊員は、オーケストラをはじめとする合奏指導を中心に活動を実施したが、引き続き、奏者の育成に協力できる人材が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 同校のバイオリン科の学生約150名に対し、バイオリンの演奏や楽器の整備・管理について個人レッスン及びグループレッスン制の直接指導を行うとともに、他の講師との意見交換や、模範演奏等を実施する。活動時間は主に8:00から17:00(昼休みは12:00から14:00)である。であり、国立交響楽団に奏者として参加し、楽団奏者に助言を行うことも期待されている。オーケストラの演奏経験があることが望ましい。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 バイオリン15、ピアノ5、チェロ4、コントラバス3。その他に1オーケストラ分の楽器が日本の協力によって寄贈される予定。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 弦楽器科主任1名、バイオリン教師7名、ピアノ教師2名、チェロ教師1名、コントラバス教師1名。			6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 指導経験バイオリン 理由: 指導経験に基づいた実践指導が求められる。				
概 地 況 概	気候(亜熱帯) 気温(0-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月13日

調査者名: 赤澤紀子

要請番号 (JL 416 - 05 - 0 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
トンガ	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○新規 ●交替 5代目	●2年 ○1年 ○ヶ月
	(現地公用語[英語]) Music		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 人材育成	
中・小分類: 文化		課題: 幅広い人材育成を目指した教員養成	
プログラム名: 教員資質向上プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) トンガ教員養成学校 (現地公用語) Tonga Institute of Education		
	3) 配属先所在地 首都(ヌクアロファ)から南方向 0.5 Km ヌクアロファ 主要都市(ヌクアロファ)までの交通手段及び所要時間(徒歩で約.4時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1944年に設立されたトンガ唯一の教員養成学校。生徒数320名職員32名。高校卒業以上で入学でき、3年の教育及び1年の実習後Diplomaを取得し、卒業後はトンガ国内の公立及び私立の初等・中等教育の教師となる。初等教育と中等教育のコースがあり3学年2学期制。コースによって必修・選択科目がある。年間予算(運営費)はT\$23750.00(T\$=56円程度) JOCV(体育、日本語、珠算)の他、ピースコー(英語)が活動中。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガの伝統音楽は独自の数字譜を使っているが、初等・中等教育では近隣諸国との教育の標準化を図る為に西洋音楽(五線譜)を導入している。トンガ国内で音楽を指導できる教員を養成しているのは、トンガ教員養成学校のみであり、音楽を指導できる教員の数は絶対的に不足している。現在4代目の隊員が派遣中だが、これまでの隊員の働きかけによりカウンターパートが配置された。このカウンターパートは正式な音楽教育を受けておらず、今は経験のみで合唱指導を行っている。このカウンターパートへの技術移転が今後の目標となる。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・1年生の必修科目の音楽の授業の担当週8時間程度(音楽理論、実技、合唱指導等) ・2、3年生の選択科目の音楽の授業の担当週4時間程度(音楽理論、実技、合唱指導等) ・カリキュラム作成と定期試験作成及び実施 ・カウンターパート育成 ・教員として学校行事への参加		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 電子ピアノ1台、キーボード1台、クラシックギター3本、アルトリコーダー10本、ソプラノリコーダー20本、キーボード1台、アルトリコーダー10本、譜面代3本、声楽(含オペラ)楽譜数冊、理論書		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 カウンターパート 1名 30代 男性 合唱指導経験あり 学生 17歳~20代前半(30、40代数名) 高卒		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ トンガ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒(音楽) 理由: 理論、実技など幅広い知識が必要		
概地域	気候(亜熱帯・高温多湿)	気温(16~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月14日

調査者名: 込谷晃調整員

要請番号 (JL 435 - 05- 0- 01)		派遣希望時期			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
マーシャル	(日本語) 音楽 (職種コード 660)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語]) music			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 基礎教育の向上・青少年育成		年 月 から	
中・小分類: 文化		課題: 情操教育・日本語教育等の普及		プログラム名: 総合教育プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) キリ・ビキニ・エジツト地方政府 (現地公用語) Kili/Bikini/Ejit Local Government				
	2) 配属先名 (日本語) キリ小学校 (現地公用語) Kili Elementary School				
	3) 配属先所在地 首都(マジュロ)から 南西方向 260Km キリ島 主要都市(マジュロ)までの交通手段及び所要時間(飛行機で約 1 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) キリ小学校はマーシャル諸島西部に位置するキリ島にあり、1~8年生(日本の小学校1年~中学校2年生)まで約150名の生徒が在籍している。教職員数は13名(ボランティア含む)で、年間予算は約10万米ドルである。外国の援助は、JOCVボランティア2名(小学校教諭、音楽)、アメリカのダートマスボランティア2名(英語)。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) キリ島はアメリカのビキニ核実験により島を移住した約1000人が暮らす島である。面積は約1平方キロメートルと小さく四方を海に囲まれた孤立した環境と、アメリカからの補償金が入ることにより両親の教育への関心は薄い。配属先は音楽の授業を通じ生徒の幅広い才能の発掘と育成、また、外国人ボランティアを通じ他の文化を知ることで生徒の視野を広げることが期待し要請に至った。現在活動中の音楽隊員(平成15年度2次隊)は、日本の歌を取り入れた合唱の練習や楽器の演奏、音符や楽譜の勉強を行っている。また、教会や学校行事の場で生徒が発表する歌や楽器の演奏の練習も行っている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①1年生~8年生(6歳から15歳位)の音楽の授業を担当する。 ②1学年2クラスあり、1クラスの生徒数は10名程度で1日4時限(1時限45分)月曜から木曜まで授業を行う。 ③授業内容は、生徒のレベルに合わせて自分で決めることになる。(発声練習・音符の読み方・合唱・楽器演奏等)。 ④行事の場で発表するための、楽器を使った演奏会の練習。 ⑤鼓笛隊結成のための支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 デジタルピアノ(ヤマハ、PF1000)1台、ピアノ(P320)25台、リコーダー(ソプラノ、YRS23)25本、リコーダー(アルト、YRA28B)25本、カスタネット3個、オカリナ10個、トライアングル2個、タンバリン3個、ウッドブロック1個、木琴(TX60)1台、グロッケン1台、シンバル1台、マロノーム1台、フレームドラム1台、楽譜台2基、ハンドベル1セット				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 校長、男性、60歳代 同僚教師、男性5名、女性3名、20歳~40歳代 生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ マーシャル 語 (レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (音楽系) 理由: 音楽教科の指導には専門性が必要である				
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(27 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input checked="" type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 山本 昭夫

要請番号 (JL 010 - 05- 0- 06)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
カンボジア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[英 語]) Computer Technology		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育分野	
中・小分類: 教育		課題: 基礎教育	
プログラム名: 小学校教諭			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth & Sports		
	2) 配属先名 (日本語) クラチエ教員養成センタ (現地公用語) Provincial Teacher Training Center, Kratie		
	3) 配属先所在地 首都(プノンペン)から 北東方向 341Km クラチエ 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 6 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) クラチエ州教員養成校では、現在1年生40名、2年生60名の教員志望者が学習をしている。2年の課程を修了後、この州の小学校教員として配属され、授業を担当する。学校の年間予算は、2,500万リエル(約US\$6,000ドル)、スタッフ数25名。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在この学校には3週間のコンピューター指導を受けたコンピューター指導者が4名いるが、技術レベルは十分といえない。教育局は州内の小学校へコンピューターの導入を進めており、採点管理やプリント作成等の業務においてコンピューターを活用することを目指している。このため、教員予定者を対象としたコンピューター指導を行うことが必要になっている。		
	2) 期待される具体的業務内容 現在あるコンピューター10台(Windows98)を使用して、教員学生1クラス30名に週2時間の授業をカウンターパートと共にやっていく。指導内容は、コンピューターの基礎知識、PowerPoint、Excel、Wordの使用方法が主となる。また、コンピューターを使用した課外授業(サークル)への指導も期待されるため、インターネット利用等の一般知識も必要である。このほか、指導テキスト作成、コンピューター指導教員への指導技術が求められる。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 韓国製コンピューター(デスクトップ)、10台。OSWindows98搭載、ハードディスク容量4.0GB。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 教員19名、スタッフ6名		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> クメール 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年 理由: カウンターパートへの指導が求められるため		
概況	気候(熱帯気候) 気温(28-35 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 奥田 征希

要請番号 (JL 131 - 05- 0- 06)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モロッコ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[仏 語]) Technicien d'Informatique			1 17年度3次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 地方開発支援		プログラム名: 地方開発支援	
中・小分類: 教育		課題: 青少年の健全育成			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 青年担当庁 (現地公用語) Secretaire d'Etat aupres du Premier Ministre, charge de jeunesse				
	2) 配属先名 (日本語) ベニメラル青年の家 (現地公用語) Delegation de BENI MELLAL, Maison de Jeune				
	3) 配属先所在地 首都(ラバト)から 南方向 260Km ベニメラル県ベニメラル市 主要都市(ラバト)までの交通手段及び所要時間(バス で約 4 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同庁が青少年の健全育成のために配置している施設の一つで、ベニメラル市に位置する。日本の公民館のような役割を果たし、各種催し・絵画・スポーツ・演劇・音楽などを行っている。しかし、これらの青年の家への予算は極めて少なく、青年の家を利用する会員からの会費でほとんどが賄われている。パソコン教室においても、生徒一人50DHを徴収し、その中から備品の購入・管理を行う。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 配属先の青年の家では、アソシエーションが中心となって青少年のためにスポーツ・絵画・音楽等の活動を行っているが、パソコン8台を購入したにも関わらず指導人材がおらず放置されていた。パソコン教室を運営できる隊員を要請されたが、当初は基礎のパソコン講習からはじめることもあり、幅広く青少年活動として要請し、現在活動中である。パソコンに触れた事のない人を主に初歩的な指導を行っているが、2年後までにはパソコンの基礎、ワード、エクセルなどのアプリケーション習得を目指している。その後の更なる技術の習得のため、システムやネットワークなどに詳しいコンピュータ技術の隊員が望まれ要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 現在はパソコンクラスを開講したばかりであり、パソコンの基本的な使い方やアプリケーション操作を中心に指導しているところである。二年後引き続きパソコン教室を利用したいと考えている生徒に対しては、より高いレベルの授業を実施し、新たにパソコンを学びたいと考えている生徒とレベル別のクラスを編成し、指導を行う予定である。よって、初心者から上級者まで柔軟に指導できることが求められる。基本的なアプリケーション操作は勿論のこと、システムやネットワーク、メンテナンス等にも詳しいことが要求される。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン8台(WindowsXP Profetional)、プリンタ1台、スキャナ1台、外付けCD-RWDライブ(パソコンはDVD-RDドライブ)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 スタッフ: 施設長他1名(40代) 卓球指導員1名(40代) 指導対象者: 7~30歳代の青少年			6) 業務で使用する言語 ● フランス 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験 理由: 初心者から中級者の生徒に対して指導を行うため				
概地況	気候(半乾燥気候) 気温(5~40 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成17年1月6日

調査者名: 吉永由美

要請番号 (JL 149 - 05- 0- 02)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
チュニジア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語]) Technicien d'Informatique		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 人的資源		分野: 地域格差の是正と社会開発・人的資	
中・小分類: 教育		課題: 社会的弱者のエンパワーメント	
プログラム名: 障害者福祉プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 社会連帯問題省 (現地公用語) Ministere des Affaires Sociales, de la solidarite et des Tunisiens a l'Etranger		
	2) 配属先名 (日本語) 聴覚障害者支援協会 (現地公用語) Association de Soutien aux Deficients Auditifs section Djerba		
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南 方向 520Km ジェルバ島 主要都市(ジェルバ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 聴覚障害者に対する偏見をなくすことに努め、聴覚障害者の心身に帰す発達を助長し、言葉や聞こえの機能回復指導を行っているNGO組織。1979年に設立された聴覚障害者施設。初等教育と同時に社会的自立を促すための職業訓練も行っている。年間予算は300万円程度。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 社会的自立、自己表現力の基礎づくり向上を目的として心身の発達をはかり、障害に基づく困難を改善・克服し、個々の能力や適正を伸ばすことに努めている。この手助けとして、パソコン教育を初代隊員によって立ち上げ活動している。機材導入、管理、操作指導の協力を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・生徒へのMS-Office系アプリケーションソフトの操作指導 ・生徒の年齢・レベル・必要に応じたプログラムの導入 ・パソコン教育指導者の育成 ・聴覚障害者への正しい理解に基づいた忍耐強い指導		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows 9 5, 9 8 マシン 4 台、スキャナー 1 台、プリンター 1 台		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚: 5名(聴覚障害者指導経験者) 対象者: 初心者 10~20歳位		6) 業務で使用する言語 ● 仏 語 (レベル:) ○ アラビア 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 . .		
概況	気候(地中海性気候) 気温(5-45 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)

短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年7月28日

調査者名: 水元 芳

要請番号 (JL 205 - 04- 1- 02)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ボツワナ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1 17年度2次隊	年 月 から
	(現地公用語[英 語])			2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 職業訓練		プログラム名: 省庁・学校現場での技術者育成	
中・小分類: 教育		課題: 諸産業を支える技術者の育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) マウン技能講習校 (現地公用語) Maun Brigades Development Trust				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マウン 主要都市(ハポロネ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教育省の管轄下、職業教育を目的に地域コミュニティが運営する3年制の技能講習校。建築ブロック科、自動車科、木工科等があり、生徒数は全校で約170名、教師数は25名~30名(2004年7月)。政府から運営予算の補助があり、現在政府予算でのインフラ整備(新校舎建設等)計画など進められている。2005年4月にはコンピューター・クラスを新規開設予定。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 全国に43箇所ある技能講習校は青少年への職業教育を通してそれぞれの地域の活性化を目指している。同校では2005年4月から新しくコンピューター・クラスを開設して技能講習校の生徒のみでなく、地域住民の生涯学習の一環としての役割も担っていく計画を立てている。しかしながら、同地域ではコンピューター・クラスを担当するに十分な知識と経験を持った人材を確保することが難しく、これまで他職種で派遣されていた隊員の活動評価が高いことも相まって本要請に至った。				
	2) 期待される具体的業務内容 2005年4月から同校で開講予定のコンピュータクラスにおいて、Word、Excel、インターネット・ソフトなどの基本的な操作方法について16歳~25歳の生徒に対し授業を行うと共に、同僚教師への指導も行う。将来的には地域住民に対しても生涯学習の一環としてのコンピューター・クラスを開設する構想がある。隊員には、コンピュータ・クラス新設にあたって新規購入されるコンピュータのセットアップ及びLAN構築、並びにその後のネットワーク管理も期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター16台(OS:WindowsXP)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 訓練企画主任 1名 60歳代(デンマーク人) 講師 1名 20歳代		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 職位と他の講師陣の資格条件から。 ・ 実務経験 理由: 現場での実践的知識が求められているため。				
概況	気候(サバンナ) 気温(5~40 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月15日

調査者名: 太刀川良一

要請番号(JL 221 - 05- 0- 10)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語]) system engineering			1 17年度 2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 技術教育・職業訓練の拡充	
中・小分類: 教育		課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Education Bureau				
	2) 配属先名 (日本語) ハイレマリアムメモ高校 (現地公用語) Hailemariam Mamo Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北東方向 120Km デブレブラハン 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1941年創立の進学高校。教師数50名、生徒数921名。授業は午前と午後の2シフト制。卒業生の約9割が大学に進学。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 進学高校では11年生と12年生が、自然科学科と社会科学科に分かれて在学しており、各クラス週2コマ(1コマ=45分)のIT授業が必修となっている。授業内容は、Windowsの操作法やマイクロソフト・オフィス(Word, Excel, Out Look, Access, Power Point)といったアプリケーションソフトの使用法に関するものが主で、隊員は教壇に立って直接生徒に指導することが期待されている。前任者は週10コマ担当。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 大卒2名			6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 高校教師は通常大卒 ・ 実務経験3年 理由: 実践的知識が求められているため				
概 地 況 域	気候(良好) 気温(0-30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="radio"/>
--------	-----------------------------------

記入日: 平成17年1月16日

調査者名: 太刀川良一

要請番号(JL 221 - 05- 0- 13)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語] system engineering)			1 17年度2次隊	短期等
				2 18年度1次隊	年 月 から
				3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 技術教育・職業訓練の拡充	
中・小分類: 教育		課題: 技術教育・職業訓練の拡充			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アジスアベバ市政府教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Education Bureau				
	2) 配属先名 (日本語) ボレ高校 (現地公用語) Bole Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ、主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年創立の中学・高校併設校(9~12年生)。教師数129名、生徒数5079名。授業は午前と午後の2シフト制。高校卒業生の約9割が大学に進学。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員が授業を行う予定の高校では11年生と12年生が、自然科学科と社会科学科に分かれて在学しており、各クラス週2コマ(1コマ=45分)のIT授業が必修となっている。授業内容は、Windowsの操作法やマイクロソフト・オフィス(Word、Excel、Out Look、Access、Power Point)といったアプリケーションソフトの使用法に関するものが主で、隊員は教壇に立って直接生徒に指導することが期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター57台、ウィンドウズ2000、XP				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 大卒1名(物理)、短大卒2名(非常勤)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 高校教師は通常大卒 ・ 実務経験3年 理由: 実践的知識が求められているため				
概況	気候(良好) 気温(0-30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月16日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05- 0- 14)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	●新規 ○交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語]) system engineering		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度 2次隊	
		2 18年度 1次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 教育		課題: 技術教育・職業訓練の拡充	
プログラム名: 技術教育・職業訓練の拡充			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アジスアベバ市政府教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Education Bureau		
	2) 配属先名 (日本語) アビヨット高校 (現地公用語) Abiyot Preparatory Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アジスアベバ 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1945年創立の中学・高校併設校(9~12年生)。教師数101名、生徒数5217名。授業は午前と午後の2シフト制。高校卒業生のほとんどが大学に進学。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員が授業を行う予定の高校では11年生と12年生が、自然科学科と社会科学科に分かれて在学しており、各クラス週2コマ(1コマ=45分)のIT授業が必修となっている。授業内容は、Windowsの操作法やマイクロソフト・オフィス(Word、Excel、Out Look、Access、Power Point)といったアプリケーションソフトの使用法に関するものが主で、隊員は教壇に立って直接生徒に指導することが期待されている。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター40台、ウィンドウズ2000、XP		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 IT教師3名(短大卒)		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 高校教師は通常大卒 ・ 実務経験3年 理由: 実践的知識が求められているため		
概 況 域	気候(良好) 気温(0-30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月16日

調査者名: 太刀川良一

要請番号(221 - 05 - 0 - 15)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語]) system engineering			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		年 月 から	
中・小分類: 教育		課題: 技術教育・職業訓練の拡充		プログラム名: 技術教育・職業訓練の拡充	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州政府教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Education Bureau				
	2) 配属先名 (日本語) ファシラデス高校 (現地公用語) Fasiledes Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北西方向 750Km ゴンダール 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 12時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1941年創立の進学高校。教師数約40名、生徒数1990名。授業は午前と午後の2シフト制。卒業生の9割弱が大学に進学。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理論と実践を兼ね備えた教師が不足しているため、隊員の派遣が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 進学高校では11年生と12年生が、自然科学科と社会科学科に分かれて在学しており、各クラス週2コマ(1コマ=45分)のIT授業が必修となっている。授業内容は、Windowsの操作法やマイクロソフト・オフィス(Word、Excel、Out Look、Access、Power Point)といったアプリケーションソフトの使用法に関するものが主で、隊員は教壇に立って直接生徒に指導することが期待されている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター30台、ウィンドウズ2000				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 IT教師3名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 高校教師は通常大卒 ・ 実務経験3年 理由: 実践的知識が求められているため				
概 地 況 境	気候(良好) 気温(5-30 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年10月13日

調査者名: 下藤 実

要請番号 (JL 251 - 04 - 1 - 26)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
モザンビーク	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[ポルトガル 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会セクター・基礎教育	
中・小分類: 教育		課題: 教育へのアクセスの拡大、教育の質改善	
		プログラム名: 中等理数科教育強化	
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministerio de Educaçao		
	2) 配属先名 (日本語) ネルソンマンデラ中学校 (現地公用語) Escola Secundaria Nelson Mandela		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マプト州マトラリオ 主要都市(マプト)までの交通手段及び所要時間(車 で約 1 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) モザール(アルミ精錬工場)の社会貢献事業としてモザール住民開発協会が建設した中等教育前期(日本の中学部)を教える中等教育校。管理棟、普通教室、理科実験室(生物、化学、物理)、情報処理室、図書館、食堂、運動場等の施設がある。午前、午後の2部制で生徒数約700名。教員は30数名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 本年開校したばかりの中学校のため、教育環境が未整備であり、モザール住民開発協会が施設や備品の充実を図っているが、情報処理室や理科実験室などの管理を任せられる人材が不足している。また、設備を利用した教材開発や授業、カリキュラムの作成などが進んでいないことから、他の中学校で活動する理数科教師隊員の評判を聞いた学校長より協力要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 隊員は、生徒に対しパソコンの取り扱い方や初歩のワード、エクセル等の使い方を指導すると共に他の教師に対しパソコンを利用した教材開発などに協力する。また、パソコンの維持管理及び指導マニュアル作り等に協力する。 1. 授業では、パソコンの取り扱い方、初歩のワード、エクセル、画像処理等を教える。 2. コンピューター室の保守及び物品管理のマニュアル作成作りに協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン23台 (HP Vectra, OS:Windows 2000 Professional, CPU:864MB, HD:20GB)、プリンター4台、主な使用ソフト: Excel, Word, P.Point		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 担当教師1名(教師経験11年、情報処理3ヶ月のみ)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ポルトガル 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教員として指導するため		
概地況	気候(熱帯性気候) 気温(15-30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月22日

調査者名: 村上、加藤、辻本

要請番号 (JL 252 - 05 - 0 - 05)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ナミビア	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [英語]) Computer Teacher			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 人材育成		プログラム名: 基礎教育の支援・向上	
中・小分類: 教育		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 基礎教育スポーツ文化省 (現地公用語) Ministry of Basic Education, Sport] and Cuoture				
	2) 配属先名 (日本語) ポノフィ中学校 (現地公用語) PONHOFI senior secondary school				
	3) 配属先所在地 首都(ヴイントツク)から 北 方向 700Km オハングウェナ 主要都市(オンシャカティ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 1.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1980年創立。現在生徒数約1000名(グレード8から12)。教師は30名。施設は中国政府が供与した。VSOの理数科教師を受け入れた経験が有る。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ナミビアでは基礎教育の促進と就業機会の増加を目的とした技術の習得を目指しているが、コンピュータスキルを子供のうちから身につけることを促進しており、同中学校ではコンピュータクラスを始めた。専門的な知識を持った人材は少なく、現在は臨時でコンピュータを使用できる者を教師として授業を行っている。シラバスに沿った授業を行うこととなるが、専門的かつ適切な指導を行うことができる人材が求められ、隊員への要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 コンピュータクラスにてグレード8から10の生徒に対し、DOSを中心とした初歩から基礎レベルまでを教えることとなる。内容は以下のとおり。 ・一日に6から8クラスを担当 ・シラバスに沿った指導 ・故障しているコンピュータも多いため、簡単なメンテナンスもできると良い				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ室、コンピュータ(現在13台稼働)、図書室、OSはWINDOWS95				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 臨時教師(教諭免許はなし) 生徒: Grade8から10		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVIは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 専門学校卒 理由: 教師として指導するため ・ MS-DOS知識 理由: 指導に必要				
概地域	気候(熱帯性気候) 気温(8-37 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年1月8日

調査者名: 永尾 裕幸

要請番号(JL 279 - 05- 0- 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ブルキナファ ソ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[仏 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度3次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 経済開発省 (現地公用語) Ministere de l'Economie et du Developpement		
	2) 配属先名 (日本語) プロモ・ファーム (現地公用語) PROMO-FEMMES		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km コンビシリ市 主要都市(ワガドゥグ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ワガドゥグ市に本部を構えるNGOで、女性や子供を対象として教育の促進や保健啓発活動、暴力ハラスメントからの保護活動を行っている。年間予算は1億5千万FCFA(3千万円)。隊員の勤務先は同NGOが組織・運営する中学及び高校で生徒数は約70名。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 運営する中学校及び高校にはパソコンが18台あり、民間の技術者によってメンテナンスが行われているが、コンピュータの指導者が不足しているため、現在生徒に対する授業が行われていない。隊員には、パソコン教育を学校に導入し、技術指導やカリキュラムの作成が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 同僚と共にコンピュータ教育に関するカリキュラムを作成するとともに、パソコンを使ったことのない中学生及び高校生に対してパソコンの基礎的な指導を行い、ワードやエクセルが使えるようにする。同僚となる教員に対しても、ワードやエクセルの利用についてのアドバイスを行う。高度の技術は必要としないが、電圧の安定しない地域であるため簡単なメンテナンスや修理技術を必要とする。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Hewlett packardパソコン95年製 18台、ウインドウズ95年フランス語版、キーボードはドイツ語・フラマン語使用		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 教員や講師 15名		6) 業務で使用する言語 ● フランス 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 実務経験2年程度 理由:		
概況	気候(サバンナ) 気温(15~43 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月6日

調査者名: 地守ひずる

要請番号 (JL 308 - 05 - 0 - 04)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)		JOCV	短期等
ベリーズ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	<input type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1 17年度3次隊	年 月 から
	(現地公用語[英語]) System Engineering	<input checked="" type="radio"/> 交替 2代目	<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	2 18年度1次隊 3 年度次隊	
大分類: 人的資源	分野: 教育の拡充	プログラム名: IT教育の拡充			
中・小分類: 教育	課題: 教育内容の充実				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) セント・フランシス・ザビエル学校 (現地公用語) St. Francis Xavier School				
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 北方向 160Km コロザル 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(バスで約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) セント・フランシス・ザビエルスクールは、ローマンカソリック協会を母体とする生徒数575名、教員24名の小学校であり、23の教室を有する同学校は、コロザルーの大規模校である。 年間予算はUS\$18,000.00				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の教育カリキュラムにもコンピューターの授業が急速に導入されているが、コンピューターを使用できる教員はいるものの、教科の指導及び、コンピューターのメンテナンスやラボの管理ができる人材が少ない。前任者はセント・フランシス・ザビエル学校に派遣された初代IT隊員として、配属先と同じ母体であるサンファキン小学校でもコンピューターの授業を担当している。指導内容等の構築にはまだ時間が必要であるため、後任を要望することとなった。活動の後半には、現地教員を対象にしたワークショップを行うことになっている。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①配属先となるセントフランシスザビエル学校にて週3回、3~5年生を対象に全9クラスを2グループ(18コマ)にわけ、1コマ30分の授業を行う。6年生は卒業試験後(PSE)の4~6月のみ行う。サンファキン小学校にて週1回、4~5年生を対象に全2クラスを2グループ(4コマ)に分け、1コマ75~90分のコンピューターの授業を担当する。 ②初心者から初級レベルの小学生に、PCの基礎知識、Microsoft Officeの操作を実習する。 ③カリキュラムはないため、前任者が作成したものを参考に、修正しながら指導内容を確立していく。 ④配属先の現地教員を対象にワークショップを行っていく。 ⑤コンピューターのメンテナンス及びラボの管理を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 配属先: ラップトップ型PC(Compaq)10台程度、デスクトップ型PC(機種多様)7台程度(OSは、Windows95SE以降XP)プリンター、スキャナー各1台、				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先同僚: 20名程度(クラス担任)、小学生(8~14歳)初心者~初級 教員(30~50歳)初心者から初級		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校で指導するため ・ 実務経験3年 理由: 現地教員を対象にした研修も求められるため。				
概況	気候(熱帯) 気温(27 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年12月22日

調査者名: 村上高広

要請番号 (JL 316 - 05- 0- 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
チリ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[西 語])		
	Técnico de Computador(Ingenieria de Sistemas)		
派遣希望時期			
		JOCV	短期等
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
年 月 日から			
大分類: 人的資源	分野:	プログラム名:	
中・小分類: 教育	課題:		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 企画省 (現地公用語) Ministerio de Planificación		
	2) 配属先名 (日本語) 国立青少年センター (現地公用語) Instituto Nacional de la Juventud		
	3) 配属先所在地 首都(サンティアゴ)から 南 方向 Km サンティアゴ、他全国(第4州) 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 企画省に属する国立青少年センターは、チリ全国に支部があり、青少年の育成のためにコンピューター技術を教育する場を設けたり、若者を雇用する公私企業に対する研修といった事業のほか、青少年の健全な性教育という分野まで様々な活動が行なわれている。外国人ボランティア(ドイツ、コロンビア、スウェーデンなど)も活動している。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターは全国に活動場所があり、合気道などスポーツを通じた青少年活動が行なわれているほか、各種の事業がある。「情報センター」というパソコン教育の支部が首都圏州を中心に青少年に展開されており、チリ人にはない技術と発想の違いが求められて日本人コンピューター技術者が求められている。第7州タルカのセンターにての活動が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・情報センター(INFOCENTRO)で指導するインストラクターに、コンピューターの使い方、インターネット、ネチケットなどの指導(OS X、無線LAN、Wi-Max、WIFIの知識が必要) ・全国に情報センターは12ヶ所あり、地域に住む15歳から29歳までの男女、貧困層、低教育の若者が指導対象 ・日本人の感覚によって、チリ人がないコンピューター、インターネットの扱い(例えばネチケット、PC環境)などを改善 ・国立青少年センターが行なう各種のプログラム(青少年のイニシアティブ・サポート、教育省の奨学金など)に補完的な参加		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、デスク、電話		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同センター国際関係課長(40歳代) 同課職員(女性、20歳代) 各地のインフォメーションセンターのインストラクター(年齢は各層)		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概地域	気候(地中海性) 気温(20 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年11月26日

調査者名: 一柳直仁

要請番号 (JL 379 - 05 - 0 - 03)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
ベネズエラ	(日本語) PCインストラクター (職種コード 667) (現地公用語[西 語]) Tecnico de Computador(Ingenieria de Sistemas)			1	17年度 3 次隊	年 月 から	
大分類: 人的資源	分野:	2	18年度 1 次隊				
中・小分類: 教育	課題:	3	年度 次隊				
1) 受入省庁名 (日本語) 企画・開発省 (現地公用語) Ministerio de Planificacion y Desarrollo		プログラム名:					
2) 配属先名 (日本語) 信仰と喜び・ラジオ局 (現地公用語) ONG Fe y Areglia IRFA							
3) 配属先所在地 首都(カラカス)から 南東 方向 450Km アンソアテギ州エル・ティグレ市 主要都市(エル・ティグレ市)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)							
4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同NGOは人的開発分野において中南米14カ国で活動している。ベネズエラでは年間約10万人の能力開発に携わっている。同NGOラジオ局は特に貧困や僻地等が原因で十分な教育やサービスを受けられない少年少女、青年、果ては地域コミュニティを対象としており情報提供、学業だけに留まらず、教育は人間としての義務や責任、尊厳にまで及ぶ。年間予算は2004年の放送部門全体で\$2,343,750となっている。							
1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOでも業務でのパソコン依存が進んでおり、いまや貴重な業務ツールとなっているが、現在、職員が十分にパソコンを使いこなしてるとは言えない。また、日常のウイルス対策、ネットワークのトラブルの解決等も十分に行われていない。同NGO組織内で、WindowsやMS Officeをやさしく体系立てて指導する人材がいないことから要請にいたった。 職員に基本的なパソコンの操作指導を希望すると共に、約40台のパソコン及びその周辺機器の簡単な修理及びメンテナンス、ネットワーク管理をお願いしたい。その過程で後進の育成を期待している。							
2) 期待される具体的業務内容 具体的業務内容 1 同NGOの施設で職員に対して研修を行う。また、各地の支局を訪れパソコンの操作指導を行う。 2 簡単な操作マニュアルの作成及び後進への指導 3 約40台のパソコン機材の基本的メンテナンス(ネットワーク管理を含む) 技術の範囲 1 Windows98,2000,XP及びMS.Officeの知識 2 基本的なハードウェアの知識							
3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows機(98,2000,XP等)の約40台							
4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 放送部門局長: 大卒、カラカス勤務 エル・ティグレ局長: 大卒、40代 エル・ティグレ勤務 放送技術部長: 大卒、カラカス勤務		6) 業務で使用する言語 ● スペイン語 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック					
条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 指導対象者に大学卒が多いため ・ 実務経験2年 理由: 指導能力が必要							
概地域 気候(熱帯) 気温(30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)							



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 庄子 てい子

要請番号 (JL 058 - 05- 0- 10)

国名	職種/指導科目 (日本語) 美術 (職種コード 670) (現地公用語[ベトナム 語]) My thuat	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベトナム				1 17年度 2次隊	年 月 から
				2 17年度 3次隊	
				3 18年度 1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 初等教育支援プログラム	
中・小分類: 文化		課題: 教員養成機関における教育内容改善			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) フーエン省人民委員会 (現地公用語) Uy Ban Nhan Dan Tinh Phu Yen				
	2) 配属先名 (日本語) フーエン省教育訓練局 (現地公用語) So Giao Duc & Dao Tao Tinh Phu Yen				
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ)から 南方向 1200Km フーエン省トゥイホア市 主要都市(ニャチャン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 初等教育から生涯教育までの教育、訓練にかかる省内全体の管理、計画、実施等を行っている。年間の予算は1千万ドル(約11億円)。外国からの援助無し。隊員の勤務先となるのは、配属先の管轄下にあるフーエン省教員養成大学となる。任地トゥイホア市には他に2名の協力隊員要請(青少年活動:05804129、空手道:05805013)が出ている。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 情操教育科目の重要性が高まっているものの、省内では美術、音楽、体育を専門とする教師は不足傾向にある。特に小中学校での美術の授業は教科書を用いた画一的なものとなっており、教育訓練局は、子供たちの創意・工夫・想像力などを引き出す授業を実施したいという意向がある。将来、教員となる学生たちが日本からのボランティアをとおして美術に対する視野を広げること、より近代的、現代的な新しい美術の考え方を得ることを期待して隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 配属先の管轄下にあるフーエン省教員養成大学では、現在7名の美術教師が1コマあたり45分、週に8~10クラス(絵画、装飾、彫刻、美術教授法)の講義を担当しているが、隊員は、他の教師と協力して主に以下の活動を行う。 ① 学校側と相談のうえ、学生及び小中学校の教員に対して得意な分野の美術講義、実習を行う。 ② 講義に近代的な新しい美術の考え方を取り入れる。 ③ 日本の文化紹介(日本の芸術、基礎的な日本語など)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 美術室、コンピュータ				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚美術教師7名。 指導対象者: 学生(18~21歳)及び市内小中学校教員				6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> ベトナム 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (美術系) 理由: 大学での講義となるため。 ・ 指導経験 (美術) 理由: 美術指導が主な活動となるため。				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(25~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月11日

調査者名: 地守ひずる

要請番号(JL 308 - 05- 0- 05)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○新規 ●交替 2代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV		短期等	
ベリーズ	(日本語) 美術 (職種コード 670) (現地公用語[英語]) fine arts			1 17年度3次隊	年 月 から		
大分類: 人的資源		分野: 教育の拡充		プログラム名: 技能教科の充実			
中・小分類: 文化		課題: 教育内容の充実					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education						
	2) 配属先名 (日本語) セントジョンズビアーニ学校 (現地公用語) St.Johns Vianney School						
	3) 配属先所在地 首都(ベルモパン)から 北東方向 60 Km ベリーズシティ 主要都市(ベリーズシティ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ローマンカソリック公立学校事務局の傘下にあるベリーズシティ内5つの小学校の一つである。 児童数660名、教員23名。 現在JOCVの音楽、ITの隊員が活動している。 年間予算は、270,000US\$(教員の給与等総てが含まれる)						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現状として、配属先における児童がようやく週1時間の美術の授業に慣れてきた段階である。授業は基本的な造形能力(切る、貼る、折る、描く)を伸ばす内容としているが、同能力は未熟であり時間が必要である。また、小学校において美術教育を定着させていくには環境整備等、現地教員への支援も必要であることから継続した派遣が望まれている。 活動はクラス担任が授業時間に参加してはいるものの、授業計画の段階から話し合うという時間がとれていないため、マンパワ的な活動となっている。今後クラス担任に授業を移行していく予定である。						
	2) 期待される具体的業務内容 ①配属先となるSt.Johns Vianney 小学校にて週2回(水・木)、standard 1~4(小学校1~4年生程度)の10クラス(1コマ45分)を担当する。 ②St.Martin De Porres小学校にて週2日(月・火)、standard 1~3の9クラス(1コマ30分)を担当する。 ③指導内容の整備を行うとともに、現地で入手可能な素材を利用し実践可能な教材の開発を行う。 ④各クラス担任が授業を行えるよう支援していく。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 各クラス担任23~53歳				6) 業務で使用する言語 ● 英語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校で指導するため ・ 教諭免許(美術) 理由: 必要不可欠 ・ 実務経験3年程度 理由: 指導した経験が必要						
概況	気候(熱帯) 気温(27 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)						



平成 年度 募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月20日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (JL 319 - 05 - 0 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コロンビア	(日本語) 美術 (職種コード 670)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[西 語]) Bellas Artes		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 平和構築	
中・小分類: 文化		課題: 国内避難民等社会的弱者支援	
プログラム名: 国内避難民等社会的弱者支援			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) キンディオ県庁 (現地公用語) Gobernacion de QUINDIO		
	2) 配属先名 (日本語) 文化・観光局 (現地公用語) Gobernacion de QUINDIO Seretaria de Cultura y Turismo		
	3) 配属先所在地 首都(ボゴタ市)から 北西方向 286Km キンディオ県アルメニア市 主要都市(アルメニア市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 県内の芸術、文化、観光に関する振興計画の作成、実施のための関係各団体との連絡、連携を行なっている。芸術分野に関しては、舞踏、舞台芸術、音楽、絵画等に関する活動を低所得者層の成人、青少年を対象に実施している。スタッフは職員5名。文化、観光の2分野に各2名の専属の顧問を契約ベースで雇用している。年間予算は約20万ドル/2千百万円。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同局では2006年から2年間の計画で、県内12の市町村の12~16歳の低所得者層の青少年を対象に絵画、造型、版画等の教室を通し青少年の非行対策や、将来的な芸術家の育成のための地盤作りを行なおうとしており予算的裏づけも確保した。しかしながら、それぞれの市町村で教室を担当する指導者たちの得意分野、技術レベルがまちまちであることから、これらの指導者たちに対する技術的なサポートを求めて今回の要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 計画では、各市町村に美術教室1クラス(20~25名)を作り、インストラクターが絵画、造型、版画等の指導を2h/週3回、4サイクル(1サイクルは6ヶ月、ただし休暇等が入るため実質は4ヶ月間)行なう予定となっている。 隊員には、以下のような活動が期待されている 1、12名のインストラクターの得意分野の技術レベルの判定と指導技術に対する助言。 2、各サイクルの合間や休暇時期を利用してのインストラクターへの技術講習会の開催。 3、作品展やコンテスト開催のための側面的支援。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 インストラクター指導のための教室また、絵画、造型に必要な機材は、キンディオ大学芸術学校の教室、機材を利用。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 文化部門長1名。秘書2名。顧問2名。 指導対象者のほとんどは教育機関における美術教育は受けていない。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> スペイン語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(美術) 理由: 専門的な技術指導が必要なため。 ・		
概況	気候(温帯) 気温(平均20℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 森田 音佳

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 12)						
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
パラグアイ	(日本語) 美術 (職種コード 670)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	JOCV		短期等
	(現地公用語 [西 語]) Bellas Artes			1 17年度 2次隊	2 17年度 3次隊	3 18年度 1次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困層への社会サービスの充実と収入の向上		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中級教育の改善支援		
中・小分類: 文化		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化				
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) NGO (現地公用語) Organización No Gubernamental					
	2) 配属先名 (日本語) 創造教育センター (現地公用語) CENTRO DE EDUCACION CREATIVA					
	3) 配属先所在地 首都 (アスンシオン) から 南 方向 200Km ミッシヨネス県 S. J. パウティスタ市 主要都市 (アスンシオン) までの交通手段及び所要時間 (バス で約 4 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含む JICA 専門家、ボランティア) NGO 団である体創造教育センターは、1989年に設立され、地域の青少年および成年に対して、美術工芸、英語、合唱、詩など様々な芸術教室を開催している。年間予算は7万円程度であるが、同センターに通う児童の親からの寄付やバザーなどで必要に応じ臨時収入を得ている。また、同NGOで学び育った人材や教員養成校に通う学生等がボランティアペースで指導に当たっている。なお、海外機関からの援助はない。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 芸術教室を開催する同センターでは、芸術活動や文化交流を通じ人間性の向上、青少年の創造性の開拓や探究心の発掘を活動の目的としている。美術工芸の分野で、より高い芸術性を育むことを目指しており、この分野において幅広い専門的知識と指導経験を持つ隊員の派遣が要請された。また、同センターでは西洋芸術を主とした絵画・工作教室を開催しているが、東洋芸術の紹介等、異文化との導入にも関する意向である。さらに、ボランティアは S. J. パウティスタ市内にある教員養成校や同市小中学校の教員 (美術科) を対象にして、学校や同センターにおいて新しい教授法を紹介する講習会の開催も望まれている。					
	2) 期待される具体的業務内容 ・ 青少年への絵画・工作教室の指導案作成、指導および評価を行う。クラスは6~11歳クラス、12~15歳クラスに分かれ、授業数は週3回、1回当たり1時間半程度である。 ・ 教員養成校の美術科の学生に対し、週3回、1回当たり80分の授業を受け持つ。 ・ 同センターの美術指導者、S. J. パウティスタ市内の教員養成校および小中学校の美術科教師を対象とした技術指導講座を開催する。 ・ 市内の教会や協同組合 (主に同NGO主催)、近郊の中都市で開催される絵画・工作展示会の企画及び運営を行う。 ・ 東洋文化 (水墨画、浮世絵等) の紹介。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。					
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 センター長 (美術部門責任者: 教員および教育指導案のコーディネーター歴25年以上) をはじめとして、教員養成校の学生、獣医師など様々なボランティアがレベルに応じて指導に当たる。その数は、常勤6名、非常勤4名で、センターに通う青少年は6-11歳約25名、12-16歳約30名、その他一般市民など約15名である。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JOCV は派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 教諭免許 (美術) 理由: 指導案の作成・指導及び評価を実施するため。 ・ 実務経験 2年 理由: 幅広い年齢層とレベルに対する指導が可能。 ・ デザインの指導技術 理由:					
概況	気候 (亜熱帯) 気温 (0-40 ℃位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					

記入日: 平成17年1月7日

調査者名: 吉永由美

要請番号(JL 149 - 05- 0- 03)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
チュニジア	(日本語) デザイン (職種コード 675)	○新規 ◎交替 代目	◎ 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	短期等	
	(現地公用語[仏 語])			1	17年度 3次隊	年 月 日 から
	Dessin Industriel			2	18年度 1次隊	
	3	年度 次隊				
大分類: 鉱工業	分野: 地域格差の是正と社会開発・人的資	プログラム名: 女性支援				
中・小分類: 工業一般	課題: 社会的弱者のエンパワーメント					
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 女性家族省 (現地公用語) Ministere des Affaires de la femme, de la famille, de l'enfance et des personnes agees					
	2) 配属先名 (日本語) ケロアン女性職業訓練センター (現地公用語) Union National des Femmes Tunisiennes Kairouan					
	3) 配属先所在地 首都(チュニス)から 南方向 200Km ケロアン 主要都市(ケロアン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地域の女性が収入源を確保し経済的に自立できるよう、洋裁や編物などの手工芸を中心とした職業訓練を行うNGO組織。 配属先は全国に200あるうちの1センター。予算は国家村落開発プロジェクトの助成金(総額は不明)と生徒が支払う授業料(約1400円/月)。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同センターでは、女性や貧困者の自立促進のために刺繍や洋裁などの手工芸を中心とした技術指導を行っている。しかし、近代化が進む中コンピュータ技術分野への展望が大きく、マイクロソフト社のオフィス系ソフトの他、コンピュータグラフィックスなどのデザインソフトウェアの指導のため隊員の協力が求められている。					
	2) 期待される具体的業務内容 火、水、木曜日の午前8時半から午後5時半までが勤務時間。金、土曜日は午前中のみ出勤。コンピュータグラフィックスのクラスの企画、教材準備、授業のすべてを担当する。コンピュータグラフィックスでも二次元のものも多く取り扱っているが、アニメーションや広告、コンピューターに対するある程度の専門知識と経験が求められる。生徒は未経験者もいるが、大学でコンピューターグラフィックスを専攻している学生も多く通っているため、下記項目に挙げるソフトウェアを使うことができる人材、または下記項目以外でもコンピューターを使ってデザインすることができる人材が求められる。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 Windows ME マシン4台。Adobe社 Illustrator, Photoshop, After Effects. Macromedia社 Flash (Microsoft社 word, excel, power point) 他					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚: 女性1名、MS-Office系ソフトウェア指導歴3年 指導対象者: 初心者～経験者、大学生多数		6) 業務で使用する言語 ◎ フランス 語(レベル:) ○ アラビア 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: 女性職業訓練センター及び同国の慣習による ・ 実務経験3年程度 理由: 指導するに十分な知識と経験を必要とする。					
概地域況	気候(内陸性気候) 気温(5-45 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月15日

調査者名: 金城 睦子

要請番号 (JL 122 - 05- 0- 08)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	○ 2年 ● 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
ヨルダン	(日本語) 珠算 (職種コード 679) (現地公用語[語]) Abacus			1 17年度 2次隊	2 17年度 3次隊	年 月 から	
大分類: 人的資源		分野: 基礎生活の向上		プログラム名: 学校教育改善プログラム			
中・小分類: 文化		課題: 基礎教育の充実					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 青少年高等評議会 (現地公用語) Higher Council for Youth						
	2) 配属先名 (日本語) ペトラ女子センター (現地公用語) Petra Girls Centre						
	3) 配属先所在地 首都(アンマン)から 南方向 210Km ワディ・ムサ 主要都市(ワディ・ムサ)までの交通手段及び所要時間(車で約 2.5時間)						
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 青少年高等評議会はヨルダンにおける青少年活動を統括しており、全国に約60の青少年センターを有する。各センターは青少年の余暇活動の推進を行っている。ペトラ女子センターの年間予算は約46万円。同地域にはペトラ男子センター(体育館併設)、タイベ女子センターも所在する。						
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ヨルダンでは、初等教育において暗記の教育に重点をおいており、自ら考える力を養う教育がなされていない。珠算を通して、暗算力を高めそれにより思考力を向上させ、波及効果として他の教科の能力向上が考えられるため要請に至った、						
	2) 期待される具体的業務内容 センターに通ってくる女子(12~24歳)を対象に以下の直接指導を行う。 1) 暗算力の強化に重点をおいたそろばんの指導。 2) タイベ女子センターでの指導 3) 珠算の普及 4) 同センターに配属されている隊員(15/3・青少年活動)と協力してイベントを企画する。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等						
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 センター長 30代 Supervisor 20代 1名 両名とも経験なし。初めて知る分野で多に興味を示しており、カウンターパートは一応センター長になっている。			6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 女性 理由: アラビア圏であり、対象者が女性のため ・ 珠算1級 理由: 幅広い年齢層が対象となるため ・ 指導経験3年程度 理由: 子どもへの直接指導と普及活動を行うため						
概況	気候(地中海性) 気温(0-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月9日

調査者名: 調整員 赤澤

要請番号 (JL 416 - 04- 1- 02)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
トンガ	(日本語) 珠算 (職種コード 679)	○新規 ○交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 文化		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ババウ教育局 初等教育課 (現地公用語) Vava'u Education Office, Primary Division		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ババウ島ネイアフ 主要都市(ネイアフ)までの交通手段及び所要時間(徒歩 で約 0.2時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ババウ教育局は職員数8名で、ババウ諸島内の公立小学校約30校を管轄し、初等教育の運営全般、管轄小学校の監督、調整業務を行っている。トンガの初等教育課の年間予算は約T\$ 7,500,000(4億2千万円)だが、珠算隊員が使える経費は殆ど無く消耗品等は支援経費に頼っているのが現状である。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) トンガでは算数の一環として初等教育(小学校3、4、5年生)に珠算が導入されている。これまでの隊員派遣の成果として珠算教育は定着しつつあるが、珠算を教えられるトンガ人教諭のさらなる育成と児童の学習レベル向上を目指し、引き続き後任の要請があった。		
	2) 期待される具体的業務内容 年間カリキュラムに従い、ババウ主要島内で地理的に巡回可能な16校を巡回し、各地区担当オフィサーと小学校教諭及び児童への指導、定期試験の実施を行う。また、年一回の珠算競技会の実施、トンガ人教諭対象の研修会、希望者への検定試験実施、他島の珠算隊員と連係してカリキュラムの検討や教材の作成など、さらなる珠算教育定着と児童の学習レベル向上のための業務全般を行う事が期待される。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 各巡回先小学校に、指導用大そろばん、生徒用そろばん、隊員作成の教師用テキスト、児童用テキスト 教育局事務所内に、寄贈品のコピー機(TOSHIBA1550)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 初等教育課責任者 1名 女性 60歳 オフィサー及び事務所スタッフ7名 20代~50代 各小学校の教諭 20代~50代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ トンガ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 珠算1級程度 理由: 指導対象のトンガ人教諭の最高レベルは3~4級 ・ 小型自動二輪以上 理由: 巡回指導で単車貸与を予定しているため。		
概況	気候(亜熱帯・高温多湿) 気温(13~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 江崎博信

要請番号 (JL 001 - 05- 0- 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
バングラデ シュ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベンガル 語]) Japanese language instructor		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度2次隊	
		2 17年度3次隊	
		3 年度次隊	
大分類: 人的資源		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開発)の向上	
中・小分類: 教育		課題: 教育内容の向上(初等教員の所訓練・養成等)及び教育行政の強化	
プログラム名: 教育内容向上プログラム			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省クルナ大学 (現地公用語) Ministry of Education University Khulna		
	2) 配属先名 (日本語) 現代言語センター (現地公用語) Modern Language Center, Arts & Humanities School		
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 南西方向 335Km クルナ 主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に基金設立。1991年に授業が開始され5学部約3200人の生徒が学んでいる。教師の数は現在約240名であるが施設等まだ整備は終わっていない為、空席のポストもある。2001年に現代言語センターが開始され英語科、ペルシア語科、そして日本語科がある。日本語科は2003年に公開講座として開始され、男女40名程度が6ヶ月間の基礎コースで学んでいる。ペルシア語はイラン政府の援助(機材、教師)で行われている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は非常勤の教師2名で公開講座として行われており、授業時間はそれ程多くない。学科への昇格を進めてダッカ大学等に日本語講師の派遣を要請しているが現状は難しい。よって、JICAに日本語教師の隊員を要請し、派遣されれば非常勤講師及びDirectorと共に、芸術&人類学部 の日本語学科設立に向けた準備を始めたい。また、既存の講座についてはそのまま継続し、発展的に解消する。従って、当面は講座の授業についても非常勤講師と行っていくことになる。		
	2) 期待される具体的業務内容 大学側は英語以外の語学として日本語を重視しており、Directorは学科設立にむけ外部にも働きかけをしてきた経緯もあり、隊員は学科設立に向け、コースデザイン、教材の準備、シラバスの作成、機材のリストアップ等を大学側と一緒にやる。また、既存のコースについては、コースの支援及び授業の担当も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機材はほとんどない。新日本語の基礎を利用。国際交流基金からの教材提供あり。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Director (英語科の助教授) 非常勤講師2名(他の学部の助教授、日本語能力検定試験2級程度) 大学生対象の指導		6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生に指導する為 ・ 日本語教授法 理由: 学科設立準備の為 ・ 指導経験 理由: 学科設立準備の為		
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月5日

調査者名: 江崎博信

要請番号 (JL 001 - 05- 0- 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
バングラデ シュ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベンガル 語]) Japanese language instructor		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 社会分野(基礎生活、人的資源開発)の向上	
中・小分類: 教育		課題: 教育内容の向上(初等教員の再訓練・養成等)及び教育行政の強化	
		プログラム名: 教育内容向上プログラム	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省クルナ大学 (現地公用語) Ministry of Education University Khulna		
	2) 配属先名 (日本語) 現代言語センター (現地公用語) Modern Language Center, Arts & Humanities School		
	3) 配属先所在地 首都(ダッカ)から 南西方向 335Km クルナ 主要都市(クルナ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1987年に基金設立。1991年に授業が開始され5学部約3200人の生徒が学んでいる。教師の数は現在約240名であるが施設等まだ整備は終わっていない為、空席のポストもある。2001年に現代言語センターが開始され英語科、ペルシア語科、そして日本語科がある。日本語科は2003年に公開講座として開始され、男女40名程度が6ヶ月間の基礎コースで学んでいる。ペルシア語はイラン政府の援助(機材、教師)で行われている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語科は非常勤の教師2名で公開講座として行われており、授業時間はそれ程多くない。学科への昇格を進めてダッカ大学等に日本語講師の派遣を要請しているが現状は難しい。よって、JICAに日本語教師の隊員を要請し、派遣されれば非常勤講師及びDirectorと共に、芸術&人類学部 の日本語学科設立に向けた準備を始めたい。また、既存の講座についてはそのまま継続し、発展的に解消する。従って、当面は講座の授業についても非常勤講師と行っていくことになる。		
	2) 期待される具体的業務内容 大学側は英語以外の語学として日本語を重視しており、Directorは学科設立にむけ外部にも働きかけをしてきた経緯もあり、隊員は学科設立に向け、コースデザイン、教材の準備、シラバスの作成、機材のリストアップ等を大学側と一緒にやる。また、既存のコースについては、コースの支援及び授業の担当も行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 機材はほとんどない。新日本語の基礎を利用。国際交流基金からの教材提供あり。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Director (英語科の助教授) 非常勤講師2名(他の学部の助教授、日本語能力検定試験2級程度) 大学生対象の指導		6) 業務で使用する言語 ● <input checked="" type="radio"/> ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学生に指導する為 ・ 日本語教授法 理由: 学科設立準備の為 ・ 指導経験 理由: 学科設立準備の為		
概地域	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(10~40 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月7日

調査者名: 太田 貴子

要請番号(JL 004 - 05- 0- 04)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ブータン	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語]) Japanese language instructor			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 社会サービスの向上		プログラム名: 人材育成・雇用促進	
中・小分類: 教育		課題: 教育機会の拡充と質の向上			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 貿易産業省 (現地公用語) Ministry of Trade and Industry				
	2) 配属先名 (日本語) 観光局 (現地公用語) Department of Tourism				
	3) 配属先所在地 首都(ティンブー市内)から 方向 Km. 首都ティンブー 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 観光局はブータンにおける観光事業の促進と監督を行なっている。具体的には、旅行会社の管理・ガイドの管理(講習の開催及びガイドライセンスの発行等)、トレッキングルートやアドベンチャースポーツ等の観光開発、旅行者に対する外務省へのビザ申請窓口等がある。年間予算は、約7,500万円。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) ブータンでは、原則外国人観光客が自由に行動するタイプの個人旅行は認められておらず、すべての観光客にガイドが同行する形がとられている。観光客数は、増加傾向にあり日本人観光客はアメリカ人に次いで2番目に多く観光収入として期待されている。同配属先では、質の良い日本語ガイドの養成を主な目的として無料の日本語教室を提供している。また、同国には他に日本語を学べる機関がないため日本への留学予定者、JICA研修参加者、その他の人も対象としたコースも同時に提供されている。ブータン人日本語教師が生まれるまでは、まだかなりの時間が必要とされると予測され、隊員の継続派遣が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①観光ガイド及びガイド志望者対象の日本語コースの指導(初級・中級・上級)、②一般学習者向け日本語コースの指導(初級)、③教材作成 特にブータンの主な観光資源は仏教関係施設が多いため、チベット仏教を理解し、仏像・仏具等の仏教用語を派遣前にある程度把握しておくことが望ましい。これまで4代の隊員が派遣されており、数は少ないがいろいろなレベルの日本語学習者がいるため、出来れば初級ではなく、様々なニーズに即応できることが望ましい。授業運営方法については、隊員の裁量にまかされている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピューター、ホワイトボード、カセットデッキ、TV/ビデオデッキ(マルチシステム)、コピー機				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 日本語教師は他にいない。 生徒: ガイド・ガイド志望及び日本への留学・研修予定者等 年齢 20~30代		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: ・				
概地域	気候(温暖) 気温(0-30 ℃位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 □通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年10月27日

調査者名: 多田 誠治

要請番号 (JL 013 - 04- 1- 07)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
中華人民共和 国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[中国 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 吉林省科学技術庁 (現地公用語)		
	2) 配属先名 (日本語) 長春市第十一高校 (現地公用語)		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km 吉林省長春市 主要都市(長春市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1955年設立の吉林省の重点学校。全生徒数約4000名、教職員数約300名。ほとんどの生徒が大学進学を目指す進学校。日本語は1年生に2クラス、2・3年生に3クラスずつ開設されており、中学のときから日本語を第一外国語として学んできた学生が勉強している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校は成績優秀な学生が集まる進学校であるが、大学受験に向けた勉強が中心となりがちで、日本語の運用能力も高くない。隊員は各学年の会話の授業を担当すると共に、様々な形で日本文化の紹介を行い交流を進めることが望まれる。また中国人教師に対して、作文指導の補助や日本語全般の問題についてアドバイスすることも求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校1~3年生への授業: 教科書中の会話部分を担当。6~8コマ/週。授業数は年度により異なる。 2. 作文指導: 添削・誤用訂正など。高校3年生へは大学受験に向けた作文指導も行なう。 3. 中国人教師へのアドバイス。 4. 日本事情・文化の紹介。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、コピー機、印刷機、プロジェクター		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 中国人日本語教師: 女性2名(30歳代・50歳代) 男性1名(20歳代) 指導対象者: 高校1~3年生		6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 中国における教師隊員として最低限の条件である ・ 日本語教授法 理由: 知識と実践を紹介することが望まれるため不可欠		
概 地 況 域	気候(寒冷) 気温(-25~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: X
--------	---------------

記入日: 平成16年10月9日

調査者名: 鈴木 日和

要請番号 (JL 013 - 04- 1- 15)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語[中国語])			1 17年度2次隊	年 月 日から
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 教育		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 湖南省科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 湖南農業大学 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km 湖南省長沙市芙蓉区 主要都市(長沙市内)までの交通手段及び所要時間(車 で約 約時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1951年設立の省の重点校。16の学院、29の研究所、40以上の学部がある。教職員842名、学生数34350名。日本語学科は元湖南大学外国語学院長(隊員派遣校)が、教育改革の一環として専科を02年に開設し、04年より本科とした。日本語教師は10名、学生は合計142名。2、3年生は各1クラスずつ。04年より1学年4クラス(1クラス約25人)。語学カブラス専門知識(通訳、経営、旅行関係)のある学生の育成を目指している。これまでに協力隊員派遣実績あり(日本語教育・病中害)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当校は自然な日本語が身につくよう、会話能力の向上や作文指導、日本事情の理解のために協力が必要とされている。また課外活動で日本語コーナーへの協力も期待される。教師間では月に1回研究会を開催しており、相互の知識交流も望まれる。新設のため中国人教師と相談の上、教材選定やカリキュラム改善などへの協力も期待されている。また、同地域では2004年から隊員達の発案により、省内の日本語教育機関が連携し、湖南省日本語コンクールを開催しており、地域の日本語教育従事者の連携を深め、技術や情報の共有をはかる活動が期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 大学の学生に対する授業。(週に16コマ以内) ・ 会話、作文、日本事情(日本文化、日本社会の紹介) ・ 課外活動の企画運営(日本語コーナー) 2 地域的な活動(他の隊員や他の日本語教育機関との連携) ・ 湖南省日本語コンクールの実行委員会議への参加、運営に協力する。 ・ 南方日本語ネットワーク(南部地域の隊員が運営するHP)の管理運営などにかかわる。 3 教材選定や独自の教材作成への協力 (現在使用の教科書は「新編日語」上海外語教育出版社) 4 教師間勉強会への参加、協力(現在は月一回のペースで開催している。)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ビデオ、パソコン(共用)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・ 教授 教師歴46年 60代後半 男性 大学生(1~4年生) ・ 講師 教師歴16年 30代後半女性 他 講師5名 ・ 若手 教師歴1年 20代前半 他 助教4名 *4名修士、1名修士在学中 *8名日本留学経験有		6) 業務で使用する言語 ● 中国語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 業務遂行のうえの必須条件 ・ 日本語教授法 理由: 知識と実践を紹介することが望まれるため不可欠				
概況	気候(内陸性気候・多湿) 気温(-4~40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月6日

調査者名: 多田 誠治

要請番号 (JL 013 - 04- 1- 23)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
中華人民共和 国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[中国 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 大連市科学技術委員会 (現地公用語)		
	2) 配属先名 (日本語) 大連市第一中学 (現地公用語)		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km 遼寧省大連市 主要都市(大連市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1952年創立の遼寧省の重点高校。大学進学率も100%に近く、全国有名大学に進学。全職員数120名、学生数は1500名程度(正規の試験を受けて入学して来る生徒が8割、残りは私費入学と言われている)。日本語教育は1978年から開始される。日本語教育を学校の特色としている。 2004年8月よりイギリス人の英語教師がボランティアとして赴任		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語教育を学校の特色としており、大連という日本語教育の活発な地域において中等教育機関の中では中心的役割を果たしている。学生への指導を中心とするが、同時に中国人教師へもアドバイス等を行い日本語教育の向上を目指す。また地域の日本語教育を統括する大連市教育学院からは地域の勉強会等への協力も期待されており、また可能な範囲で配属先以外の日本語教育機関との交流にも関わってもらいたい。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 高校1~3年生対象の授業: 会話、聴解、作文、日本事情など。各学年2クラス、週2回12コマ程度。 2. スピーチ指導: 毎年春に行われる大連市内のキャンパス杯に向けたスピーチ指導等 3. 大連市教育員への協力: 中学・高校の中国人教師に対する研修。月一回程度。入試問題の解説、模擬授業に対する意見など。(教育員担当者の交替があり、今後の具体的な計画については未定。) 4. 大連で開催される全国規模の研修会に、講師もしくはアシスタントとして協力を行う(年1、2回程度) 高校1~3年生 中学にて既習だが学生により差がある。3年生の文法は日本語能力検定1~2級レベルの問題を解くことができるが、ヒヤリングは3級レベルである。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テレビ、ビデオデッキ、ラジカセ、パソコン、プロジェクター		
資 格 条 件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 女性2名(40代)。 大卒(日本語専攻)。中等教育の日本語教師としては、日本語の知識、運用能力ともに比較的高い。		6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 短大卒 理由: 中国における教師隊員として最低限の条件である ・ 日本語教授法 理由: 知識と実践を紹介することが望まれるため不可欠		
概 況	気候(寒冷) 気温(-10~30 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年12月9日

調査者名: 多田 誠治

要請番号 (JL 013 - 05- 0- 04)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度 2次隊
	2			17年度 3次隊	
	(現地公用語[中国語]) 日本語教師			3	18年度 1次隊
大分類: 人的資源		分野:		派遣希望時期	
中・小分類: 教育		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 安徽省科学技術庁 (現地公用語) 同上				
	2) 配属先名 (日本語) 安徽中澳科技職業学院 (現地公用語) 同上				
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 南 方向 Km 安徽省合肥市 主要都市(合肥市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 98年に安徽省とオーストラリアの西オーストラリア州政府の協力により創立された3年生の職業学校。02年から日本語科を開設。現在2年生1クラス、1年生2クラスが学習している。今後は毎年1~2クラスを開設したいとしている。西オーストラリア州のTAFE学院と提携しており毎年5名の英語教師が派遣されている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校の日本語学科は未だ立上げ期間であり、この時期に優良な日本語教育の環境を生徒へ提供すると同時に若手の中国人教師の育成を行いたいとしている。同校の日本語教師は、省内の科学技術分野の研究所などから抜擢された日本語人材で元来教師でない者が中心となっている。今後は専任の教師を据え、その育成に力を入れたいとしている。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語学科の学生への授業: 会話・作文など(約12コマ/週) 2. 日本語コーナーなど課外活動への参加と協力: 現在は未開設 3. 若手中国人教師育成への協力				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 LL教室・ラジカセなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 日本語教師3名(20~30歳代)。日本語専攻及び日本留学経験者を含むが、若手教師のレベルは高くない。学生は高校卒業後入学。初学者。			6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同校で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件				
概況	気候(大陸性) 気温(-5~35℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成16年12月9日

調査者名: 多田 誠治

要請番号 (JL 013 - 05 - 0 - 05)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
中華人民共和 国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[中国 語]) 日語教師		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 吉林省科学技術庁 (現地公用語) 同上		
	2) 配属先名 (日本語) 通化師範学院 (現地公用語) 同上		
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 北東方向 Km 吉林省通化市 主要都市(長春)までの交通手段及び所要時間(車 で約 5 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1978年創立。15の学部を有する通化市唯一の大学。学生数は約7000名。外国語学部では2002年に日本語学科を設立。日本語専攻の学生は現在約100名で1年生3クラス、2年生2クラスが設置されている。現在米国のELIが派遣した英語教師が4名在籍している。また04年9月より日本人教師が1名、半年の予定で勤務している。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校では現在5名の日本語教師がいる。そのうち主任は留学歴もあり高い日本語力を持つが、他の教師については同地の地理的な環境もあり、日本語・日本語教育について技術を深める機会がほとんどなく、また日本語を専攻する学生にとっても実際の日本語に触れる機会は現在短期契約中の日本人教師が来るまでは皆無であったため、今後は隊員の協力をもって教師・学生に対しより良い学習環境を提供していきたいとしている。また同校は今後日本語学科の規模を拡大したいとしている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 学生への授業を担当(会話・作文など、約10コマ/週) 2. 日本語教師への指導・アドバイス。可能であれば勉強会の実施。 3. 日本語・日本文化に関する課外活動		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 ラジカセ・VCD(DVD)・テレビ・LL教室		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚教師: 女性4名。男性1名。20~40代。全て省内の他大学で日本語を専攻。 うち1名は日本へ留学経験があり、言語学の修士課程を修了。 学生 : 入学時はほとんどが初学者。		6) 業務で使用する言語 ● 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件		
概 況 域	気候(寒冷) 気温(-20~25 °C位) 電気(☑安定 □不安定 □なし) 電話(☑インターネット可 ☑通話可 □不良 □なし) 水道(☑安定 □不安定 □なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月21日

調査者名: 鈴木 日和

要請番号 (JL 013 - 05 - 0 - 06)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [中国 語])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野:		年 月 から	
中・小分類: 教育		課題:		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 内蒙古自治区科学技術庁 (現地公用語)				
	2) 配属先名 (日本語) 内蒙古師範大学 (現地公用語)				
	3) 配属先所在地 首都 (北京) から 北西方向 Km 内蒙古自治区フフホト市内 主要都市 () までの交通手段及び所要時間 (で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1952年創立、学生数13908名(本科生)、蒙古族を中心とした少数民族は約30%。教職員数1134名の総合大学。外国語学部は1959年に創立され、英語学科とロシア学科と日本語学科を有する。日本語学科は2003年9月に開設された。また、今のところ日本語学科は5年制の予定である。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 2003年9月に日本語学科が開設され、現在同校では日本語本科コースには2学年4クラス89名の学生が在籍している。また、外国語学部やその他の学部の約1600名が第二外国語として日本語を学んでいる。本科や第二外国語における日本語の授業を担当する他、本科のコースデザインの見直しや若い中国人日本語教師のブラッシュアップに対する協力も求められている。 また、フフホト市内には、現在3校4名のボランティアが派遣されており、日本祭りのようなイベントを地域全体で実施する可能性もあるため、ネットワーク作りなどの協力も期待される。				
	2) 期待される具体的業務内容 1 日本語本科コースでの会話、聴解、作文、精読、日本文学、歴史などの授業。 2 第二外国語としての日本語の授業。 * 1と2をあわせて週12コマ (1コマ=40分) 程度を担当する。 3 教師間勉強会 (月2回、1回2時間程度)。 4 日本文化祭り、スピーチコンテスト、その他イベント開催への協力。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン (インターネット、日本語可)、マルチメディア教室 (学期が始まる前に申請)、コピー機 (自由に使用可)、ラジカセ				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 10名 (うち助教授 2名) 20代~40代 指導対象となる大学生 18歳~20歳代 (学習歴ゼロ初級から高級まで) * 1年生47名、2年生42名			6) 業務で使用する言語 ● 中国 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語専攻の授業をするうえで必要。				
概地域況	気候 (寒冷) 気温 (-25~30 ℃位)	電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月28日

調査者名: 西川 知子

要請番号 (JL 013 - 05- 0- 09)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
中華人民共和 国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[中国 語]) 日語教師			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野:		年 月 から	
中・小分類: 教育		課題:		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 広西自治区科技厅 (現地公用語) 同上				
	2) 配属先名 (日本語) 桂林旅遊職業中等專業学校 (現地公用語) 同上				
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 南方向 Km 広西壮族自治区 桂林市市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 全校生徒数約2700名、教職員数160名の、3年制の国家級重点中等專業学校。旅行英語、旅行日本語、二ヶ国語秘書、ホテルサービス管理、ガイドなど、11の専門クラスがある。平成12年度1次隊で幼稚園教諭隊員(幼児教育)が派遣されていたほかは、外国などからの援助はない。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光都市桂林の職業專業学校として、さまざまな観光業に従事するためのクラスに重点を置いているが、特に近年日本からの観光客の増加に伴う需要に応えるために、旅行日本語クラスと二ヶ国語秘書クラスの日本語の授業を充実、強化するために、ネイティブの日本語教師の存在は不可欠であるとして、日本語教師隊員を要請した。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 旅行日本語クラスの生徒に対する「日本語会話」の授業(週6コマ) 2. 二ヶ国語秘書クラスの生徒に対する「日本語会話」の授業(週4コマ) 3. 日本の礼儀作法、習慣、民族などを教える「文化知識」の授業(週4コマ)				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン・ラジカセなど				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚は20代後半から30代の日本語教師3名 指導対象者は16歳~17歳の学生約240名			6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同校で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件				
概地域	気候(亜熱帯) 気温(3~35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年12月28日

調査者名: 西川 知子

要請番号 (JL 013 - 05 - 0 - 10)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
中華人民共和国	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[中国語]) 日本語教師		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 広西自治区科技厅 (現地公用語) 同上		
	2) 配属先名 (日本語) 広西師範大学 (現地公用語) 同上		
	3) 配属先所在地 首都(北京)から 南 方向 Km 広西壮族自治区 桂林市市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1932年に創立当初は、教員養成に重点が置かれていたが、現在は37の本科コースを有する総合大学になっている。本科、専科、大学院、成人クラス、また付属の中学校などもあわせると、40000人の学生が在籍している。イギリスやオーストラリアからボランティアの英語教師を受け入れているが、JICA関係者の派遣実績はない。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語本科は2000年9月から始まり、2004年6月に第一期生が卒業したが、卒業生は大学院へ進学するほかに、各地の教育機関の日本語教師となっている。現在は1~4年まで150名の本科生の他に、第二外国語として300名の学生が日本語を学んでいる。配属先の日本語科の充実と発展のためだけでなく、周辺地域や自治区内の日本語のレベルアップにも貢献できるような人材を育てたいとしている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 日本語本科生に対して「聴解」「作文」「新聞購読」の授業、日本語能力検定試験のための準備クラスを担当する。(現在は「聴解」週12コマ、「作文」4コマ、「新聞購読」2コマの授業が行われている。) 2. 日本の歴史文化や社会・教育等の講座を担当する。(1, 2について担当学年やコマ数などは派遣後に決定) 3. 日本語研究会(月1, 2回程度で不定期。同僚日本語教師が開催。)に参加して、教材作成等に関わる。 4. 日本語読書会(月1, 2回程度で不定期。同僚日本語教師が開催。)や日本語コーナー(週1回程度。学生が開催。)に参加する。 5. 学校内外で開催されるボランティア活動や社会活動に参加する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、視聴覚機器、LL教室など		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚は20代から40代の日本語教師8名 指導対象者は17歳~22歳の学生(大学1~4年生)		6) 業務で使用する言語 ● 中国 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同校で活動するために不可欠な条件 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教師として不可欠な条件		
概況	気候(亜熱帯) 気温(3~35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月1日

調査者名: 中村範之調整員

要請番号 (JL 031 - 05- 0- 07)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
マレーシア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV		
	(現地公用語[英語])			1	17年度2次隊	短期等 年 月 から
	Japanese language instructor			2	17年度3次隊	
	3	18年度1次隊				
大分類: 人的資源		分野: 人的資源開発		プログラム名: 経済の競争力強化を支える人材育成		
中・小分類: 教育		課題: 経済の競争力強化を支える人材育成				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) サバ州人材開発情報省 (現地公用語) Ministry of Resource Development and Information Technology, Sabah					
	2) 配属先名 (日本語) 人的資源開発局 (現地公用語) Human Resource Development Department					
	3) 配属先所在地 首都(クアラルンプール)から 北東方向 1700Km サバ州コタキナバル 主要都市(コタキナバル)までの交通手段及び所要時間()で約 ()時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 東マレーシア・サバ州にて、人材の開発及び情報通信技術の普及を担当する省庁の中で、配属先は、職業訓練施設の運営、求職者へのカウンセリングなど各種サービスの提供を通じて、人材開発を進めることを担当している。					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) サバ州においては、近年、日本からの旅行者が増加したことに伴い、観光ガイド、ホテル従業員等の観光関連産業において日本語により旅行者に対応できる人材が求められているものの、日本語を話せる従事者が不足しており、また日本語を話せる人でも日本文化や日本人旅行者の趣向に対する理解が不足していることが課題としてあげられている。このような状況に対応するため、配属先では、観光関連産業従事者に対する日本語指導及び日本文化を紹介する指導者を養成するコースを立ち上げることとなり、隊員派遣による協力が求められ本要請となった。					
	2) 期待される具体的業務内容 1 主に配属先が職業訓練を委託している民間の観光関連教育機関(日本における専門学校に相当)を会場として、現地日本語講師予定者(約20名)を対象とした日本語指導法及び日本文化等についての講座を開催する。 なお、同講座は1年~1年半を期間として、週5日、1日あたり2~3時間行うことを予定しており、講座修了者には修了証を交付する。 2 講座開催に関するカリキュラム開発、教材の選定・作成 3 講座を通じた基本的な日本語指導法のほか、日本文化の紹介等により異文化理解に対する心構えの指導等					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 パソコン、ホワイトボード、視聴覚機材(テープレコーダー、CDプレーヤー)など					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・人材開発局担当者2名 ・指導対象は、政府部門及び民間部門から各10名を予定しており、多くは日本語については初心者又は初級者である。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> マレー語 (レベル:) <input type="radio"/> 英語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: 指導者としての一定の学歴が求められるため ・日本語教授法 理由: 日本語教授法に関する指導にあたるため ・指導経験 理由: 経験に基づく指導が必要のため					
概 況 域	気候(熱帯雨林) 気温(28 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 麻野 英二

要請番号 (JL 037 - 05- 0- 03)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
モンゴル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[モンゴル 語]) Yapon helnii bagsh			1 17年度 2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム	
中・小分類: 教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化科学省 (現地公用語) Bolovsrol soyol shirjilekh ukhaanii yaam				
	2) 配属先名 (日本語) 文化大学 (現地公用語) Soyoliin Kollej				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウランバートル市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 同大学は、1965年に設立され、文化学部(観光学科、図書館学科、博物館学科、印刷学科、文化経営学科、文書整理学科)と教員養成学科(音楽学科、舞踊学科)があり、文化芸術系の専門家を養成している。教師は60人、学生数は700人の規模である。年間予算: 1億6000万トウグルグ(約1,400万円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 観光学科の観光経営・ガイド・通訳のクラスで日本語の授業を実施しており、隊員が要請されている。近年、モンゴルでは日本人観光客がますます増加してきており、観光ガイドや通訳への就職も可能となっていており、当学科は学生にも人気のあるコースとなっている。 2003年12月に赴任している初代隊員は同僚モンゴル人日本語教師1名と協力し、日本語基礎及び観光ガイド育成のための初歩的な日本語を指導している。				
	2) 期待される具体的業務内容 1. 1年生から4年生までの学生を対象に会話中心の授業を行う。 1、2年生—日本語の基礎 3、4年生—観光ガイド育成を目的とする。 (しかし基礎日本語力が低いことから高学年にも基礎の指導は必要) 現在活動中の隊員は全学年を対象に週に15コマ(1コマ90分)、1クラス14人以下を対象に授業を行っている。かなり狭いが学内に日本語専用教室が2部屋あり隊員が1部屋、同僚教諭が1部屋を専用に使用している。 2. 日本語祭り(発表会)の開催・運営も期待されている。 3. 可能であれば日本の歴史についても講義を行う。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットデッキ 教材として以前は「新日本語の基礎」を使用していたが隊員赴任後は「みんなの日本語」を使用。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚モンゴル人日本語教師1名 40歳代前半 女性 日本に2年の留学経験あり 学生1~4年生(18~22歳程度) 観光学科の生徒は英語が主専攻で、日本語は副専攻であることから現在のところレベルは全学年とも初級以下		6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 指導対象が大学生であるため。 ・ 日本語教授法 理由: 授業カリキュラムの作成等も必要であるため。				
概地況	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: X

記入日: 平成17年1月4日

調査者名: 麻野 英二

要請番号 (JL 037 - 05- 0- 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望時期
モンゴル	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[モンゴル 語]) Yapon helnii bagsh		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	17年度3次隊
		3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 市場経済化を担う制度整備・人材育	
中・小分類: 教育		課題: 教育行政、教員研修制度、指導法改	
		プログラム名: 基礎教育行政支援プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) ダルハンウール県庁 (現地公用語) Darkhan Uul aimgin Zasag dargin tamgin gazar		
	2) 配属先名 (日本語) 第19番中学校 (現地公用語) 19-r tusgai dund surguuli		
	3) 配属先所在地 首都(ウランバートル)から 北方向 220 Km ダルハンウール県ダルハン市 主要都市(ウランバートル)までの交通手段及び所要時間(汽車 で約 7 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1992年設立の生徒数650名、教師数55名の11年制の学校である。当初はドイツ語学校としてスタートしたが、現在は英語等の外国語教育に力を入れる一般校となった。校長はアメリカ留学経験があり、外国人講師の雇用や少人数生のクラス編成等先進的な教育を進めている。年間予算約8万ドル。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 設立当初はドイツ語学校であった経緯もあり、ドイツ語や英語教育に力を入れてきた。ダルハンの他学校で活動していた協力隊員の助けもあり、2002年4月より日本語クラスを試験的に導入した。2003年12月に赴任している初代隊員は現在同僚モンゴル人教師1名と5~8年生を対象に日本語授業を受け持っている。今後は現在の8年生が11年生まであがるにつれて日本語を学習するクラス数も増加する見込みである。クラス数が増えたと現在の日本語教師2名体制では対応が難しくなるため、現在は必須となっている日本語クラスを選択とするか又は教師を増やすなどの対応を学校側で考えているところである。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・5年生以上を対象に日本語初級授業を担当する(日本語はドイツ語とともに英語に次ぐ第2外国語的な位置づけであるが、現在は5年生~8年生の全生徒が学習している)。隊員は週に25コマ(1コマ40分)程度の授業を担当する予定。会話を中心にひらがな、かたかな、漢字や基礎的な文法の指導も必要である。同僚モンゴル人教諭1名と協力しての初級者向けの授業カリキュラムや教材の作成も必要である(まだ日本語教育がはじまって期間が短いためカリキュラムが未整備である)。現在は5年生、6年生各3クラス、7年生2クラス、8年生3クラス計280名が日本語を学習しており、各クラス25~30名を2つのレベルに分けて授業を実施している。 ・日本語祭り(年に1回程度の発表会)の企画・運営を行う。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教材としては、歴代のモンゴル隊員が作成した教材「わくわく日本語」を2005年2月から使用予定 カセットデッキ		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚モンゴル人日本語教師1名 20歳代前半 女性 教師経験2年程度 生徒 5年生以上(11歳~) 初級レベル		6) 業務で使用する言語 ● モンゴル 語(レベル:) ○ 語(レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 教師は、一般的に大卒以上であるため。 ・ 日本語教授法 理由: 授業カリキュラム等の作成が必要なため。		
概地域	気候(大陸性気候) 気温(-30~30 ℃位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成17年1月27日

調査者名: 林 光洋

要請番号(JL 040 - 05- 0- 07)

国名	職種/指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[ネパール 語])	区分 (長期のみ) ○新規 ●交替 2代目	派遣希望期間 ● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ネパール				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: その他		プログラム名: ボランティアを中心とした人的資源	
中・小分類: 教育		課題: その他			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) JAAN情報言語文化学院 (現地公用語) JILCI (:JAAN Information Language & Culture Institute)				
	3) 配属先所在地 首都(カトマンズ)から 方向 0 Km カトマンズ郡カトマンズ市 主要都市(カトマンズ)までの交通手段及び所要時間(で約 0 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) JICAの研修経験者による同窓会組織JAAN(:JICA Alumni Association of Nepal)が、2001年12月に設立した非営利の日本語学校。業務内容は①現地日本語講師への指導、②生徒への日本語指導(生徒は全コース合わせると常時平均して40名程度)、③日本でのJICA研修参加者へのオリエンテーションクラスの運営など。講師は常勤1名(:カウンターパート)。教室2、事務室1、職員室1、会議室1。JICAよりJAANを通じて資金援助。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 現在、ネパールの首都カトマンズにはJALTAN(:Japanese Language Teachers' Association of Nepal、ネパール日本語教師協会)に加盟しているだけでも30校近く(加盟申請中の学校も含む)の日本語学校が存在する。これら多くの日本語学校の講師は日本語指導のための適切な訓練を受けておらず、日本語教育や教授法に難がある。前任者は、JALTANの中心的存在であるJILCIで、①現地日本語講師への指導、②カウンターパートへの指導、③中級クラスの開講及び運営、④日本でのJICA研修参加者へのオリエンテーションクラスの運営、⑤JALTANのサポート、等の活動を行いながら、ネパールの日本語教育全体の健全育成に努めてきたが、さらなる育成を目指して後任隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①JILCIのカリキュラムの見直し(特に、中級クラスのカリキュラム改善)、②カウンターパートの指導能力の向上(現在、初級前半までを指導できるレベルであるが、中級を指導できるレベルまで向上させる)、③現地日本語講師への指導、④JALTAN(:1999年にNPOとして日本大使館指導の下で設立された組織、ネパールの日本語学校間の連絡調整機関、具体的には弁論大会、日本語能力試験、日本語教育セミナー等の開催、現在20校が加盟、6校が加盟審査中)のアドバイザーとして組織強化及び見直し、⑤日本語学習者に対して各種日本語関連プログラム(:セミナー、勉強会、弁論大会等)を提供するための連絡調整機関JALSAN(:Japanese Language Students' Association of Nepal)の設立及び運営、⑥日本でのJICA研修参加者へのオリエンテーションクラスの改善、カリキュラム及び指導要領の作成				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「みんなの日本語1・2」「中級日本語J301」「ニューアプローチ中級日本語基礎編改訂版」「上級日本語」「新日本語の基礎活動集」「中級毎日の聞き取り上・下」他各種指導書、「みんなの日本語」絵カード、パソコン1台、CDラジカセ1台				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・日本語講師(カウンターパート): 1名、男性、20代、経験約2年、初級前半指導 ・受付事務全般: 1名、女性 ・雑用係: 1名、男性		6) 業務で使用する言語 ● ネパール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・日本語教授法 理由: 教授法講座指導のため ・実務経験3年以上 理由: 教師・学生を問わず指導対象が多岐にわたる為				
概況	気候(亜熱帯) 気温(0-35 ℃位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 荒川 浩司

要請番号 (JL 055 - 04- 1- 13)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[タイ 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	17年度 3 次隊
		3	18年度 1 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Department of General Education		
	2) 配属先名 (日本語) ピタヤコム校 (現地公用語) Kamphaengphet Pittayakhom School		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ガンペンペット 主要都市(カンペンペット市)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 生徒数約3000名(男女共学)、教師数132名(うち公務員は120名)の中等教育機関(前期3年生+後期3年生)。高等教育機関への進学率は90%以上と県内一番の進学校。1997年より日本語を開講し、後期課程(高校レベル)選択必修科目(週6コマ/学年・6単位)で、履修者は115名(1年40名、2年40名、3年35名)。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 当国の中等教育機関(約2600校)では、日本語教育を実施する学校(現在170-200校)が増加している。しかし、教員確保が難しく、タイ人日本語教師の殆どは国際交流基金のバンコク日本語センターが実施する研修を受講した他教科の教師である。よって、タイ人日本語教師は、日本人教師の教授活動への協力・教師自身の語学力や教授法向上のための協力を必要としている。		
	2) 期待される具体的業務内容 1. 教師支援: タイ人日本語教師に対する日本語教授方に係る助言/タイ人教師の日本語力の維持向上・日本語教授・力向上を支援(研修機会が限られているため、授業や準備を通してその機会を与える)。 2. 学習支援: ネイティブスピーカーとして、初級前半・後半の教授活動・クラブ活動を通し、生徒(高校レベル)の日本語学習への動機付け・語学力向上・文化紹介等に協力する。授業はチームティーチングで、隊員は特に会話・筆記指導などを期待されている。又、日本語能力試験・弁論大会に向けた指導他日本語キャンプの実施などでも協力を求められる。「あきこと友だち」「日本語初歩」他自主制作した教材を使用している。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 テープレコーダー、ビデオ、コンピュータ(英語、タイ語)、日本語ワープロ、教材【「あきこと友だち」「日本語初歩(漢字練習帳)」・自作作成教科書・初級教材(カードなど)】等		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 英語兼務する大卒教師2名(40歳代女性)。 1人は、国際交流基金の新規日本語教師養成講座を1996年に受講。もう1人も、1997年に同講座を受講。		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が、大卒と院卒である。 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教授法全般に関する基本的知識が必要。		
概況	気候(亜熱帯) 気温(22-41 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 荒川 浩司

要請番号 (JL 055 - 04 - 1 - 16)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	1	17年度 2次隊
	(現地公用語[タイ 語])			2	17年度 3次隊
		3	18年度 1次隊		
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 教育		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Office of Higher Education Commission				
	2) 配属先名 (日本語) ラチャパット大学ウタラディット校 (現地公用語) Rajabhat University Uttaradit				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ウタラディット県 主要都市(ビサヌルーク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人文社会学・農学・教育・理学・工学・経営学部の6学部からなる総合大学。学生数約10,000人。ラチャパット大学は、地方の子女教育を目的として1992年に設立された教育機関で、本年6月Instituteから大学に昇格した。日本語学科は人文社会学部にあり、主専攻・副専攻・選択科目が用意され、約250名の学生が学んでいる。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 1998年6月に自由選択科目(現在20コマ)開講、2004年6月より主専攻(4コマ)と副専攻(4コマ)が同時に開講した。開講にあたり、ラチャパット大学フェンマイ校のカリキュラムをベースにしたが、本学に併せ、近々カリキュラムの見直しが必要で、この支援が期待されている。現在、タイ人日本語教師3名(1名修士+2名学士)で28コマ(2005年より36コマ)を教えているが、JOCVは、会話・筆記を中心にした講義(週14コマ程度)を期待されている。				
	2) 期待される具体的業務内容 カリキュラムの見直し、テキストの選択など。・会話・筆記を中心にした講義。 日本語キャンプ、折り紙等の文化活動支援。 日本文化紹介・タイ人教師の日本語力維持向上支援及び日本語教授法支援。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータ、CD Rom、カセットテープ、VDOプレイヤー、VCDプレイヤー、みんなの日本語(主専攻、副専攻で使用)、新日本語の基礎(主専攻、副専攻で使用)、あきこと友だち(6学部の選択科目で使用)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 (50歳代/修士) (20歳代/修士) (20歳代/学士)		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> タイ 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 修士以上 理由: 同僚2名が、院卒である。 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教授法全般に関する基本的知識が必要。 ・ 実務経験 理由: 期待される業務内容に鑑みて。				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15°C-40°C °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年6月28日
 調査者名: 荒川 浩司

要請番号 (JL 055 - 04- 1- 22)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 3 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[タイ 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 3 次隊
		2	18年度 1 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education, Office of Higher Education Commission		
	2) 配属先名 (日本語) ラチャバット・テーブサトリ大学 (現地公用語) Rajabhat University Thepsatri		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ロブリー県 主要都市(バンコク)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ラチャバットは、地方の子女教育を目的として1992年に設立された教育機関で、本年6月より独立採算制へ移行した。本学は、人文社会・教育・理・工・経営の5学部からなる総合大学で、学生数約4,600人、教師数は常勤・非常勤合せ約230名。日本語学科は人文社会学部に属し、2002年6月より主専攻開講。日本語履修学生数70名。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 主専攻コースが開講し3年目に入った。日本語学科全体のカリキュラム見直しと改善に協力効果が期待出来る。教授活動と共に教材(特に中級向け)の選定・改善作業が必要。全体としてのレベルアップを計る必要がある(日本語能力検定試験合格も目指す)。タイ人教師は、能力・意欲共に高い。		
	2) 期待される具体的業務内容 1) 主専攻コースの授業運営、教材の見直し・改善、カリキュラム改善。 (現在、初級では、「みんなの日本語」使用。中級に就いては、「文化中級日本語」を使用。) 2) 学外一般社会人コースに向けた教材及びコース検討。 3) 学生の日本語学習動機付けを狙い、日本文化紹介・日本交流活動など。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 「みんなの日本語」「文化中級日本語」他市販される一般的な日本語教材・辞書など、コンピュータ(Windows XP Professional 日本語版)、ビデオ、テレビ、CDプレイヤー、カセットデッキ		
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 40歳代/Japanese Lecturer 30歳代/Japanese Lecturer 30歳代/Japanese Lecturer 25歳女性/契約		6) 業務で使用する言語 ● タイ 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 同僚が、院卒である。 ・ 日本語教授法 理由: 日本語教授法全般に関する基本的知識が必要。 ・ 中級教授経験 理由: 期待される業務内容から。		
概況	気候(亜熱帯) 気温(15-32 ℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input type="checkbox"/>
--------	--------------------------------------

記入日: 平成17年1月7日

調査者名: 荒川浩司

要請番号 (JL 055 - 05- 0- 09)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
				JOCV	短期等	
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度3次隊	年 月 日から
	(現地公用語[タイ 語]) Japanese Instructor			2	17年度2次隊	
				3	18年度1次隊	

大分類: 人的資源

分野: 日本語教育

中・小分類: 教育

課題:

プログラム名:

配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省・基礎教育局 (現地公用語) The Office of the Basic Education Commission, Ministry of Education
	2) 配属先名 (日本語) ピサヌローク校 (現地公用語) Phitsanulok Phittayakhom
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 北 方向 Km ピサヌローク県 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 8 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1899年設立。同県内のSecondary School中、1、2位を争う進学校(進学率90%/ナスワソ大学、チェンマイ大学など)で、生徒数は3,404人、教師数は202名。現在、4-6年生(日本高校1・2・3年生)で一部女子生徒を受入れているが、元々男子校だったため、今も男子生徒が圧倒的に多い。EP(English Program)を導入するなど英語教育に力を入れていることから、英語教師は合計32名(タイ人教師26名/Native6名)いる。日本語は、仏語と共に選択科目の位置付け。中国語導入も検討している。
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語授業は、同校タイ人教師が国際交流基金での日本語教師養成講座を終了した直後の2002年より選択科目として開講され、現在4-6年生の3学年合計104名が、週合計13時限(50分/1時限)学んでいる。日本語授業開講から3年目を迎え、4年生(30名)、5年生(37名)、6年生(37名)と形は整い、今後、JOCVの支援を得て、日本語教育を充実させていきたい意向である。日本人教師確保に努力しているが、同校は地方のため、日本語教育を学んだ日本人教師の確保に苦慮している。
	2) 期待される具体的業務内容 ・学習者支援: 4-6年生(16、17、18才)の生徒に対する初級前半・後半の教授活動で、Native Speakerとして、生徒の日本語学習の動機付け、日本語力向上、日本文化紹介、交流活動参加などで協力する。(始めは、現地日本語教師とチームティーチング形式) ・教師支援: 現地教師は、自身の日本語力・日本語教授力向上のための研修期間が限られているため、隊員が、日々の教授活動や授業準備を通して、その機会を提供する。
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC(Windows XP)、TV、音楽CD+CDデッキ、各種教科書(あきこと友達1・2・3、日本語I・II、自主制作教科書など)、テキスト
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 タイ人教師1名: 30代女性/英文科卒(BD、MD)/勤続年数6年/週3時限英語授業兼務/国際交流基金の日本語教師養成講座受講(2001年に10ヶ月)、沖縄語学研修受講(2004年に2ヶ月間)
資格条件	6) 業務で使用する言語 ● タイ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校職員は最低でも大卒 ・ 日本語教授法 理由:
概況	気候(亜熱帯) 気温(20~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成17年1月7日

調査者名: 荒川浩司

要請番号 (JL 055 - 05- 0- 10)

要請番号 (JL 055 - 05- 0- 10)		記入日: 平成17年1月7日		調査者名: 荒川浩司	
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
タイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV 17年度 3 次隊
	(現地公用語[タイ 語]) Japanese Instructor			2	18年度 1 次隊
			3	年度 次隊	短期等 年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 日本語教育		プログラム名:	
中・小分類: 教育		課題:			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省・高等教育局 (現地公用語) The Office of the Higher Education Commission, Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ラチャモンコン工科大学 (現地公用語) Rajamongala Institute of Technology, Wang Klai Kangwon Campus				
	3) 配属先所在地 首都(バンコク)から 南 方向 Km ホアヒン県 主要都市()までの交通手段及び所要時間(バス で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1990年に設立。現在、教養学部、経営学部、会計学部、産業エンジニアリング学部など全部で6学部で構成され、生徒数は2,446人、教師数は210名。予算は、3,200万バーツ。観光業がホアヒン県の主産業にて、多くの学生は、当県またはタイ南部のホテル、旅行代理店などの観光産業界に就職する。学生の実習施設を兼ねたリゾートホテル建設計画が政府に承認され(総額223百万バーツ。初年度75百万バーツ獲得済/3年計画/'04.10.1より整地工事開始)、今後更に観光産業界に力を注いで行く。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本人観光客増加に伴い、ホアヒン観光業界では日本語スピーカーの需要が高まっている。本学は、これに応え、現行日本語教師2名態勢(タイ人教師1名、日本人教師(契約)1名)を強化し、観光学部・経営学部学生に対する講義を充実させていく。2006年6月より日本語教師に専念することになっているタイ人日本語教師(現在家政科兼務)は2年間の日本留学経験はあるものの、日本語は専門でないため、JOCV日本語隊員の協力を得て、効果的な日本語講義を行っていきたい意向である。				
	2) 期待される具体的業務内容 ・学習者支援: 2年生40名、3年生40名、4年生20名に対する、初級～中級日本語の教授活動(合計15時限/週)で、Native Speakerとして、学生の日本語力向上、日本文化紹介などで協力する。 ・教師支援 : 隊員は日々の教授活動や授業準備を通して、タイ人教師の日本語力・日本語教授力向上を支援する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 PC、Projector、カセットデッキ、各種教科書(みんなの日本語、新日本語の基礎・問題集、Basic Kanji Bookなど)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 タイ人教諭1名 : 30代女性/家政学科卒(MD)/週5時限家政科授業兼務/2年間の日本留学経験【うち1年は岡山大学(家政学)】 日本人教師1名: 20代女性			6) 業務で使用する言語 ● タイ 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 学校職員は最低でも大卒 ・ 日本語教授法 理由: ・ 指導経験 理由:				
概 地 況 域	気候(亜熱帯) 気温(25~32 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度: ×

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 (JL 058 - 04 - 1 - 15)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 5 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	17年度 2次隊
	(現地公用語[ベトナム 語])			2	年度 次隊
				3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野:		プログラム名:	
中・小分類: 教育		課題:			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 総理府 (現地公用語) DAI HOC QUOC GIA HANOI				
	2) 配属先名 (日本語) ハノイ国家大学外国語大学 (現地公用語) DAI HOC QUOC GIA HANOI TRUONG DAI HOC NGOAI NGU				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ハノイ市 主要都市(ハノイ市中心部)までの交通手段及び所要時間(自転車約 0.8時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外国語教師及び通訳、翻訳に携わる人材の育成を行う大学。東洋言語文化学科日本語部門は通訳、翻訳コースを開講。また、熊本学園大学とも提携しており、留学生を送っている。大学予算は約300万US\$。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日越の交流が増加している中で、大学卒業後に即戦力となる通訳、翻訳の人材を育成に取り組んでいるが、数代に渡る隊員派遣の結果、研究熱心でやる気のある若手語学講師の成長が見られるもの、講師のレベルは未だ低いと思うように進んでいない。そのため、協力隊には語学講師のレベルアップへの協力が求められる。				
	2) 期待される具体的業務内容 ①同大学日本語専攻の学生1~4年(初級~中上級)に対し、会話・作文・音声学の授業を週に12~16時間行う。 ②また、ベトナム人教師に対する日本語能力向上及び教材開発(改訂)への協力も期待されている。 大学側としては経験が豊富且つ文化・歴史・経済・貿易等の知識があることを希望している。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットテープレコーダー、教材:「みんなの日本語」				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 主任: 男性40歳代、大卒、経験5年以上、常任: 男性40歳代、大卒、経験5年以上(2名)、女性30歳台、大卒、経験2年以上(1名)、女性20歳台、大卒、経験2年以上(3名)、非常勤: 女性20歳台、大卒、経験1年以上(3名)			6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で教鞭を取る為に大卒以上の学歴が必要。 ・ 日本語教授法 理由: 教員へのアドバイス、教材の作成を求められる。 ・ 指導経験2年程度 理由: 即戦力として活動を行うため。				
概況	気候(亜熱帯気候) 気温(10~38 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 藤崎整雄

要請番号 (JL 058 - 04- 1- 16)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○ 新規 ● 交替 4 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[ベトナム 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育訓練省 (現地公用語) Ministry of Education and Training		
	2) 配属先名 (日本語) フォンドン大学 (現地公用語) Thuong Dai Hoc Dan Lap Phuong Dong		
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km ハノイ市 主要都市 (ハノイ市街地) までの交通手段及び所要時間 (自転車 で約 0.5時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1994年に設立された私立大学で、農業生物技術、電子電気機械、建築工事、情報工学、金融会計及び外国語の計6学部を有する。外国語学部では英、仏、独、露、中、日を教えている。大学の年間予算は約120万US\$である。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学では、勉強会の開催などによりベトナム人教師の日本語能力は徐々に高まりつつはあるものの、教師の数不足と日本語レベルの低さが課題となっており、この問題を改善するための一助として隊員が要請された。また、担当授業をこなすことにとどまらず、より良い教育システムづくりへの協力も期待されている。1~4年生まで約140名の生徒が日本語を学習している。(1・3・4年生1クラス、2年生2クラス)		
	2) 期待される具体的業務内容 初級から中級の学生に対する日本語授業を週に15コマ前後(1コマ45分×3コマで1授業)行う。学生は週に約12時間日本語を学習する。また、同大学ベトナム人日本語教師の教育レベルの向上、教科書見直し、カリキュラム見直し等についての協力も求められている。日本語や日本事情についての深い知識を持った人材が望まれる。日本語教育経験や社会経験が豊富な人だとお良い。また、日本との交流事業や日本文化に関する催し物への協力も求められている。明るく積極的に、根気よく教えることが出来る人間を希望する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 日本製(ソニー)LL教室、ノルウェー製LL教室、テレビ、ビデオ、カセットテープレコーダー、教材(「みんなの日本語」、「日本語中級」、「毎日の聞きとり」、「新聞の読み方・見方」、「ニュースで学ぶ日本語」、「オフィスで学ぶ日本語」、「なめらか日本語」)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 2名常勤 中級~上級レベル(日本語学習4年)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学で教鞭を取る為に大卒以上の経験が必要。 ・ 日本語教授法 理由: 教員へのアドバイス、教材の作成を求められる。 ・ 指導経験 理由: 即戦力として活動を行うため。		
概況	気候 (亜熱帯気候) 気温 (10~38 ℃位) 電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月11日

調査者名: 渡辺英晴

要請番号 (JL 058 - 05 - 0 - 11)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ベトナム	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ 2ヶ月	1	17年度 2次隊
	(現地公用語[ベトナム 語]) Giang day tieng Nhat			2	17年度 3次隊
			3	年度 次隊	短期等 年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 成長促進		プログラム名: 高等教育支援	
中・小分類: 教育		課題: 人材育成			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国立ダナン大学 (現地公用語) DAI HOC DA NANG				
	2) 配属先名 (日本語) ダナン大学外国語大学 (現地公用語) TRUONG DAI HOC NGOAI NGU - DAI HOC DA NANG				
	3) 配属先所在地 首都(ハノイ)から 南東方向 900Km ダナン市 主要都市(ダナン)までの交通手段及び所要時間(車 で約 0.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 外国語大学は国立ダナン大学に属し、ベトナム中部における外国語および外国研究の拠点。英語科、ロシア語科、フランス語科、中日語科、英語専門用語科からなり、学生数約3000人。2003年より日本語学士コースを開講している。学生数は1,2年生合わせて約80名。今後、学年が増えるごとに学生数は増加して行く予定。教員数163名。年間予算約41万ドル。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同大学では2003年から日本語学士コースを開講しているが、ベトナム人専任講師1名とダナン在住の日本人2名の助けを借りて、コースを運営しているものの、学士コースとしては質的、内容的に不十分。現在、1,2年生合わせて80名程度であるため何とか対応できているが、今後、学生数が増加するに伴い、教師の増員、コースの質的向上、同僚教師の日本語力向上が必要である。ベトナム人日本語教師を1名増員する予定であり、こうした自助努力とともに、適切な知識、経験を持つ日本人教師の支援を得て、日本語コースの充実を図るため、隊員要請となった。				
	2) 期待される具体的業務内容 同大学、中日語科の日本語教師の一員として: ①日本語の授業を担当する。特に、ネイティブの強みが活かせる、会話と作文の授業での活躍が期待されている。使用教科書はみんなの日本語(1年生)、テーマ別中級から学ぶ日本語(2年生)。20コマ/週(1コマ45分間)程度を担当予定。 ②同僚教師と相談しながら、必要に応じて教材、カリキュラムの改善を行う。 ③同僚教師のプライドを尊重しながら、同僚教師の日本語力の向上を図る。 ④その他、協力できることを見つけ、同僚教師と相談しながら、対応できる範囲で協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 カセットプレーヤー、ビデオ、プロジェクター。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 学生約80名、今後、増える予定。 ベトナム人同僚教師2名、女性(40代)、男性(20代)		6) 業務で使用する言語 ● ベトナム 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 大学教師として最低限必要 ・ 日本語教授法 理由: 活動を進める上で必要				
概況	気候(亜熱帯) 気温(15~40 °C位) 電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年10月11日

調査者名: 板橋 宏暁

要請番号 (JL 319 - 04- 1- 09)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
コロンビア	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[スペイン 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野:	
中・小分類: 教育		課題:	
		プログラム名:	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) カルダス大学 (現地公用語) UNIVERCIDAD DE CALDAS		
	2) 配属先名 (日本語) 人文芸術学部現代言語学科 (現地公用語) Facultad de Artes y Humanidades Departamento de Lenguas Modernas		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km カルダス県マニサレス市 主要都市(マニサレス市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人文芸術学部をはじめ、法律、医学、農学、自然科学、工学の6学部を備えた公立大学。人文芸術学部には・現代言語、文学、哲学等8学科があり、現代言語学科の学生数は470名。講師数は66名。英語、仏語が・必須でその他、独語、伊語、ホルトガル語、手話が選択科目として開設されている。		
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同学科では、以前から選択科目言語を増やす必要性を認識していたが、具体的な動きにつながらず今日に至っていた。しかしながら、近年の急激なグローバル化の流れの中、早急に体制を整備することを迫られ、その一つの動きとして日本語教育を選択科目の中に組み入れたいとの要望から本要請に至った。		
	2) 期待される具体的業務内容 同学科における、日本語講座開設のために以下の業務を行なう。 1、日本語講座開設のための授業案の作成。(4段階程度のレベルに分けて、4段階を2年間で終了。) 2、講座の開設と運営(授業の実施) 3、日本語教師育成のためのプログラム作り。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 P/C3台(WINDOWS 952台、981台)。TV2台。ビデオデッキ1台。CDプレイヤー3台。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 1名。学科長。40代。 その他、講師66名。		6) 業務で使用する言語 ● スペイン 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由		
概況	気候(温帯) 気温(°C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月3日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 13)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
パラグアイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 9代目	●2年 ○1年 ○ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[西 語]) Idioma Japonés			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 貧困への社会サービス充実と収入の維持向上		17年度3次隊	
中・小分類: 教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化		2 18年度1次隊	
プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の改善支援					
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アスンシオン市役所 (現地公用語) Municipalidad de Asuncion				
	2) 配属先名 (日本語) 日パ人造りセンター (現地公用語) Centro Paraguayo Japonés				
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日パ人造りセンターは1988年に日本の無償資金協力によって建設された多目的文化センターで、各種語学講座(英語、西語、仏語、独語、伊語、ポルトガル語、日本語)をはじめ、情報処理、各種楽器、武道、スポーツトレーニング等の講座を有料で開催している。また、同センターには、スポーツジム、体育館、図書館、劇場等の施設も設置されており、市民に広く利用されている。市からの予算は人件費や光熱費等のみで、運営費は各種講座の受講料等で賄われている。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日パ人造りセンターでは、一般市民向けに各種の語学講座を開設しているが、1990年に隊員の派遣によって開設された日本語講座は、日本とパラグアイの文化交流を行う上での重要な役割を担っている。同センターには8代に渡る隊員が派遣され、受講生への指導と日本語教師の育成に努めてきたが、未だ当地の日本語教師だけで受講生のニーズに対応した講座を実施することが困難な現状にあり、同センターの日本語教育をより充実させるため、引き続き隊員の支援が強く求められている。なお、受講生は日系人子弟の他にパラグアイ人も多く、受講の動機も、日本への留学・研修や日本のアニメへの関心等と様々である。				
	2) 期待される具体的業務内容 同センターで実施している日本語講座を同僚教師と共に担当する。同講座では受講者の習熟度に合わせて1から17までのレベルを設定し、1クラス2名から15名を基本として日本語教育を実施している。各講座はレベル毎に1コマ75分、週2回のペースで実施されており、4ヶ月間を一つの単位としている。受講生の年齢は12歳から30歳と幅広く、社会人や学生も多く在籍していることから、講座は夜間に設定されている。現在、前任者が実施している内容は次の通り。①レベル1~5(初級): みんなの日本語初級Ⅰ、日本語かな入門、受講者数34名、②レベル6~12(中級): みんなの日本語初級Ⅱ、BASIC KANJI BOOK VOL. 1、受講者数5名。③レベル13~17: 日本語中級読解入門、季節で学ぶ日本語、BASIC KANJI BOOK VOL. 2、受講者数2名。なお、日本語能力試験対策コース(2級、3級、4級)もニーズに応じ開講している。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ、各種テキスト・問題集・カセットテープ等。				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 日本語講座スタッフ1名(日本語教師、経験1年、年齢40歳代、女性、日系2世)。 その他語学講座(英語、西語、仏語、独語、伊語、ポルトガル語)の講師は合計16名。			6) 業務で使用する言語 ● 西 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 教師に対する教授法の指導も望まれているため				
概況	気候(亜熱帯) 気温(5-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)			



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月5日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05- 0- 14)

国名	職種/指導科目 (日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[西 語]) Idioma Japonés	区分 (長期のみ) <input type="radio"/> 新規 <input checked="" type="radio"/> 交替 9 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
パラグアイ				1 17年度 2次隊	年 月 から
				2 17年度 3次隊	
				3 18年度 1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 貧困への社会サービス充実と収入の維持向上		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の改善支援	
中・小分類: 教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化			

配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura
	2) 配属先名 (日本語) ニホンガッコ学校 (現地公用語) Colegio No. 4412 Privado "Nihon Gakko"
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) ニホン・ガッコ学校は、文部科学省の研修員として本邦で研修を受けた創始者が日本の教育に感銘を受けて1993年に創立した私立学校で、幼児教育課程約280名、基礎教育課程第1・第2サイクル(1年生~6年生)約900名、基礎教育課程第3サイクル(7年生~9年生)300名、専門教育課程(1年生~3年生)約200名、教師約150名を擁する。私立学校であることから政府からの予算はなく、人件費、運営費等はすべて生徒の月謝や登録料で賄われている。

要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同校はパラグアイの教育指導要領を遵守しつつも、日本文化や日本語の授業を取り入れる等の独自のカリキュラムを実施している。中でも日本語教育は必修科目として全校生徒の履修を義務付け、主要第2外国語として力を入れている。学校創立以来、当国の移住者等と契約しながら日本語教育を実施してきたが、現在は本邦研修の経験を持つ5名のパラグアイ人教師がテキストを頼りに日本語教育を実施している現状にあることから、これらの教師に対し日本語教授法の指導を行うと共に、日本語教育カリキュラムの策定を支援し、同校が実施している日本語教育の質的向上に寄与できる人材が求められている。	
	2) 期待される具体的業務内容 日本語の授業を担当している5名の教師に対し、それぞれのレベルに応じた日本語の指導を行うと同時に日本語教授法に関する指導を行う。また、授業にチーム・ティーチングの形で参加しながら教師の授業実施を支援すると共に、定期的に模範授業を実施する。加えて、各学年に適した日本語教育カリキュラムの策定に対する助言も期待されている。授業時間は午前の部は6:50から11:30、午後の部は13:30から18:00。現在実施されている授業数、および、使用されている教材は次の通り。①幼児教育課程(3歳児~6歳児): 週1コマ(1コマ=40分)、「やさしい日本語入門(SEIBIDO)」、②基礎教育課程第1サイクル(1年生~3年生): 週1コマ、「にじ1」、③基礎教育課程第2サイクル(4年生~6年生): 週1コマ、「にじ2」、④基礎教育課程第3サイクル(7年生~9年生): 週2コマ、「にじ3」、⑤専門教育課程(1年生~3年生): 週2コマ、「にじ3」。	
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ等。また、教師が使用している教材は、「公文式ひらがなカード」「漢字カード(1~3集)」「ひらがなことばカード」「やさしい日本語入門」「にじ(1~3)」等。	
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 日本語教師5名(20歳代から30歳代、指導経験1年から4年、日本語能力試験3級合格者2名)	6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 西 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック

資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 教師に対する教授法の指導が望まれているため
------	---

概地域	気候(亜熱帯) 気温(5-40 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
-----	---



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)

短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="checkbox"/>
--------	---

記入日: 平成16年12月13日

調査者名: 高田 肇

要請番号 (JL 364 - 05 - 0 - 15)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間	派遣希望時期	
国名	職種 / 指導科目	● 新規 ○ 交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	1	JOCV	短期等
パラグアイ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691) (現地公用語[西 語]) Idioma Japones				2	17年度2次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困への社会サービス充実と収入の維持向上		3	17年度3次隊	18年度1次隊
中・小分類: 教育		課題: 教員養成及び現職教員の再教育強化		プログラム名: 教員養成・教育インフラ整備、NGOとの連携を通じた初等中等教育の改善支援		
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育文化省 (現地公用語) Ministerio de Educacion y Cultura					
	2) 配属先名 (日本語) 日本パラグアイ学院 (現地公用語) Colegio Japonés Paraguayo					
	3) 配属先所在地 首都(アスンシオン市)から 方向 Km セントラル県アスンシオン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 日本パラグアイ学院は日本とパラグアイの両国民に対する教育機関として2001年に創立された私立学校で、生徒56名、教師12名(5名が非常勤)を擁する。現在在籍している生徒は、幼児保育園から小学3年生までであるが、生徒の進級に併せて受入れる学年を拡大することとしている。私立学校であることから政府からの予算はなく、人件費、運営費等はすべて生徒の登録料や月謝、また、日本人会連合会、日系農業協同組合中央会等の日系団体からの寄付で賄われている。					
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 午前と午後の二部制をとるパラグアイにあって同校は午前と午後を通した一部制を導入し、当国の公用語であるスペイン語と日本語のバイリンガル教育に力を入れている。学校創立以来、当国の日系人教師が日本語教育を実施してきたが、これらの教師は日本語能力検定1級程度の能力を有しているものの、日本語教授法には精通しておらず、テキストを頼りに授業を実施している現状にある。これらの現状を改善すべく、担当教師に対し日本語教授法の指導を行うと共に、同校の日本語教育カリキュラムの策定に寄与し、同校が実施している日本語教育を支援できる人材が求められている。なお、在籍している生徒の35%は日系人の子弟であるが、ほとんどの家庭でスペイン語が使用されている。					
	2) 期待される具体的業務内容 同校は、午前中はパラグアイ国政府が定める正規のカリキュラムに則った授業を実施し、午後は日本文化(日本舞踊、合気道)、日本語、英語、コンピューター等の独自の授業を実施しているが、この中の日本語の授業を同僚教師と共に担当する。日本語の授業は年齢に関係なく3つのレベルに分けられ、各レベル毎日2コマ(1コマは45分)実施されている。同校の授業時間は8:00から16:00(昼休み:12:00~13:00)までである。現在実施されている授業における各レベルの到達目標は概ね次の通りである。①レベル1:初めて日本語に触れる者を対象としたクラスで、ひらがな、カタカナの読み書き、簡単な挨拶の習得を目標としている。②レベル2:小学校1年生程度の漢字、簡単な文法の習得を目標としている。③レベル3:小学校2年生以上の漢字、流暢な会話の習得を目標としている。日本語教育教材「ドレミ」を使用している。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 教室、ホワイトボード、カセットデッキ、テレビ、ビデオデッキ、各種テキスト等。					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 配属先スタッフ: 日本語教師2名(30歳代、指導経験3年から5年、日本語能力試験1~2級合格者) 指導対象者: 4歳から9歳の生徒56名(平成16年11月現在)。				6) 業務で使用する言語 ● 西 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 日本語教授法 理由: 教師に対する教授法の指導も望まれているため					
概地況	気候(亜熱帯) 気温(5-40 ℃位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年12月30日

調査者名: 田中智穂

要請番号 (JL 436 - 05- 0- 05)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
パラオ	(日本語) 日本語教師 (職種コード 691)	○新規 ●交替 2代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英語]) Japanese Language Instruction		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度 2次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 人的資源開発	
中・小分類: 教育		課題:	
プログラム名: なし			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education		
	2) 配属先名 (日本語) パラオコミュニティカレッジ (現地公用語) Palau Community College		
	3) 配属先所在地 首都(コロール)から 方向 Km コロール市内 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 人文及び理学部、ビジネス学部、技術教育学部の3学部15学科からなる2年生の短期大学で、パラオ唯一の高等教育機関。学生数は約600名、教職員数は約150名。地域社会に根ざした教育の提供をモットーに、職業教育を中心とした教育と社会人教育を行っている。年間予算は370万US\$。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 日本語は観光ビジネスクラスの必修科目、その他のクラスの選択科目となっている。パラオでは日本統治時代に日本語を勉強したお年寄りが多いが、若い世代では日本に対する興味はあっても日本語学習の動機付けを持つのが難しい現状があり、同大学の日本語学習者も初級レベルで終了してしまう。隊員は日本政府の文化無償により同大学に設置されたLL教室・機材を有効利用し、クラス運営・教材作成・評価等を行いながら、日本語を学ぶ楽しさを学生に伝えていく。		
	2) 期待される具体的業務内容 ・初級1・初級2の2コース(各2クラス×履修者15~20人)設置されており、どちらも週5日×1日1コマ(50分)で1学期(16週)で終了する。この4クラスを同僚教師と分担して授業を行う。 ・テキストは「Japanese for busy people」。授業はLL教室(LL機材24台、TVモニター3台)で行う。 ・パラオ人の同僚教師は英語を使った訳読法で行っているため、隊員はなるべく多く日本語を使って授業を行い、学生が日本語の音に慣れる機会を多く作る。 ・場面別、機能別で会話中心の授業を行う。 ・様々なアクティビティ、ゲームやレリアアを使いながら楽しい授業を行って、学生に日本語を学ぶ楽しさを伝えていく。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 CDラジカセ、VCR(VHS,NTSC方式)、OHP、LL教室(ソニーLLC-8000A:24台、TVモニター3台)		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 同僚日本語教師(非常勤): 57歳、女性、日本留学経験有り、日本語能力検定2級レベル、 前パラオ高校校長		6) 業務で使用する言語 ● 英語 語(レベル:) ○ 日本語 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・日本語教授法 理由: クラス運営、成績評価を行うため ・社会経験 理由: 学生が19~30歳代と幅広いため		
概況	気候(海洋性熱帯気候) 気温(23~30℃位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: ×
--------	---------------

記入日: 平成16年5月15日

調査者名: 調整員 田坂

要請番号 (JL 001 - 05 - 0 - 10)		区分 (長期のみ)		派遣希望期間		派遣希望時期	
国名	職種/指導科目	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等	
バングラデシュ	(日本語) 理科科教師 (職種コード 692) (現地公用語[ベンガル 語])			1	17年度 2 次隊	年 月 から	
大分類: 人的資源		分野:		2		17年度 3 次隊	
中・小分類: 中等教育		課題:		3		年度 次隊	
1) 受入省庁名 (日本語) NGO局 (現地公用語) NGO Affairs Bureau		2) 配属先名 (日本語) BDP(NGO) (現地公用語) Basic Development Partners		3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km ダッカ県ダッカ市 主要都市(ダッカ市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)		4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1999年、World Concern, Bangladesh傘下の初等教育プロジェクトから自立、本NGOが設立された。年間予算・157,000\$。ダッカ県ほか全国6県で40の小学校を運営する。常勤スタッフ36名。教師186名。小学生生徒9,656名。ドロップアウト支援リハビリ、職業訓練プログラムも行っている。	
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 同NGOでは「Joyful Learning」を目指したカリキュラムづくり、学校整備、教室運営、教材づくりを行っている。また、同コンセプトに基づき小学校教師の意識改革、技術向上を主眼としたトレーニングプログラム作りに取り組んでおり、隊員は理科分野のアドバイザーとして同僚とともに全国小学校の巡回指導、トレーニング方法の提案、トレーニングの企画運営に携わる。						
	2) 期待される具体的業務内容 巡回指導を行っている同僚は理科教育に関する専門の知識がないため、巡回指導、インサービストレーニングが充分なものになっていない。隊員は全国の小学校を巡回し、問題点の発掘に努め、現場のニーズに即したプログラムの企画立案を行い、同僚とともにその運営に携わる。 また、理科分野における現地で簡単に入手できる素材を使った実験の開発、より学習意欲の高まる教授方法、教室運営の模索が必要であり、これらを生かした「授業計画案(レクソプラン)」の提案も期待されている。創造力、柔軟な発想が求められる。又、ダッカ県以外において、地域の教育差が有り、現場への活動が期待される。						
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 特になし。						
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Programme Coordinator (1名・修士・経10年) Programme Manager (2名・修士・経10年)				6) 業務で使用する言語 ● ベンガル 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許 (理科) . 理由: 教員を対象に理科分野の指導を行うため。 ・ 社会経験 . 理由: 企画から実施までの幅広い責任が求められる。						
概況	気候(亜熱帯モンスーン) 気温(°C位) 電気(□ 安定 ☒ 不安定 □ なし) 電話(□ インターネット可 □ 通話可 □ 不良 □ なし) 水道(☒ 安定 □ 不安定 □ なし)						



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月24日

調査者名: 菊池 壽晴

要請番号 (JL 010 - 04 - 1 - 03)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
カンボジア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[クメール 語])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野:		年 月 から	
中・小分類: 中等教育		課題:		プログラム名: 理数科教育改善計画	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) 中等教員養成学校 (現地公用語) Regional Teacher Training Center in Battambang Province				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km バタンバン 主要都市(プノンペン)までの交通手段及び所要時間(バス で約 約時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本校は、全国に6校ある2年制の中学校教員の養成学校のうちの1校である。学生数は1・2年生合わせて約500名。学生はバタンバン州の他、プルサット州など6州から集まってきた。生徒は卒業後、理数科教師のほか、クメール語教師、家庭科教師等として中学校の教壇に立つことになる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校には理科室があり、基本的な実験器材や教材も比較的揃っている。しかし、現在までほとんど教材を使わずに授業をしていたことから、教材を使った授業や実験・実習を指導できる教員はほとんどいない。また、卒業した学生が教壇に立つ中学校には、理科室がない状態である。そのため、教科書や資料通りの実験・実習は現在の段階ではできない。そこで、現在ある教材を有効に使い、卒業後も配属先の中学校で自ら教材を作成できるような学生を育成するために隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 初代隊員として、学生たちが興味を持てるような次のような活動が期待されている。 1 学生たちに経験から得られる知識の多さに気づいてもらうために、物理・化学・生物の3科目の実習を行なう。 2 実験・実習は、器材がなくても自分で工夫することで準備できることに気づいてもらうために、現地にあるものを利用し、実験器材等を作製する。 3 同僚教師の実験・実習レベルを上げるための勉強会の実施等・なお、これらの活動を行なうために、創意工夫のある隊員が求められている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科室(物理、化学、生物用に各1室)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 生物2名(ふたりとも女性、20歳代及び50歳代) 物理1名(男性、50歳代) 化学2名(女性1名、男性1名、ともに30歳代)			6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(中・理科) 理由: 高い専門的知識を必要とするため。 ・ 実務経験3年程度 理由:				
概 況 地 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成15年7月16日

調査者名: 菊池 壽晴

要請番号 (JL 010 - 04- 1- 10)

国名	職 種 / 指 導 科 目	区 分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
カンボジア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○ 新規 ● 交替 2 代目	● 2 年 ○ 1 年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[クメール 語])			1 17年度 2 次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野:		年 月 から	
中・小分類: 中等教育		課題:		プログラム名: 理数科教育改善計画	
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育青年スポーツ省 (現地公用語) Ministry of Education, Youth and Sports				
	2) 配属先名 (日本語) 中等教員養成学校 (現地公用語) Regional Teacher Training School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km プノンペン 主要都市(プノンペン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 本校は、全国に6校ある中等教員養成学校のうちの1校。学生数548名(1年生219名、2年生329名)、教員数45名、その他スタッフ27名。学生はプノンペンの他、国内5州から集まってきている。 生徒は卒業後、理数科教師のほか、クメール語及び英語教師、家庭科教師等として教壇に立つことになる。				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 学校には理科室があり、基本的な実験器具や教材も比較的揃っている。今年、教育省からOHP、オンロスコープなどの高額な器材が供与された。しかし、現在までほとんど教材を使わずに授業をしていたことから、教材を使った授業や学生実験を指導できる教員はほとんどいない。また、卒業した学生が教壇に立つ中学校には、理科室すらない状態である。教科書や資料通りの実験・実習は現在の段階ではできない。そのため、現在ある教材を有効に使い、卒業後も配属先の中学校で自ら教材を作成できるような学生を育成するために隊員が要請された。				
	2) 期待される具体的業務内容 初代隊員に引続き、学生たちが興味を持てるような以下の活動が期待されている。 1 学生たちに経験から得られる知識の多さに気づいてもらうために、より多くの実習を行なう 2 実験・実習は器材がなくても工夫することで自分で準備できることに気づいてもらうため、現地にあるものを利用し、実験器材を作成する 3 教材作りを学生と一緒にこなす等 上記の活動を行なうために、創意工夫のある隊員が求められている。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コピー機、PC、OHP、スクリーン、各種薬品、オンロスコープ、マルチメータ、虫眼鏡、顕微鏡、人体模型(内臓、骨格、目、耳、心臓)、天体模型、コンパス、消球、電流計、バナばかり、天秤、導線、電磁石、磁石、凹凸レンズ、分光器、ピーカー、試験管、丸底フラスコ、三角フラスコ、メスシリンダー、薬さじ、ガラス棒、ビベット、メスビベット、三脚、金網、蒸発皿、7アルコールランプ等				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 理科教師11名(20歳代~50歳代) 数学教師4名(30歳代~50歳代)		6) 業務で使用する言語 ● クメール 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック		
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 教諭免許(中・理科) 理由: 高い専門的知識を必要とするため。 ・ 実務経験3年程度 理由:				
概 地 況 域	気候(熱帯モンスーン) 気温(22-38 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JVA JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 小谷勇生

要請番号 (JL 019 - 05 - 0 - 01)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[インドネシア 語]) GURU IPA		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	18年度 1 次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困削減	
中・小分類: 中等教育		課題: 社会開発	
プログラム名: 基礎教育改善支援			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) DEPARTMEN PENDIDIKAN NASIONAL		
	2) 配属先名 (日本語) マラン公立第4中学校 (現地公用語) SLTPN 4 MALANG		
	3) 配属先所在地 首都(ジャカルタ)から 東 方向 650Km 東ジャワ州マラン市 主要都市(スラバヤ)までの交通手段及び所要時間(バス で約 2 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方都市の公立中学校。生徒数約820名、教員約50名、うち理数科教師7名。年間予算邦貨相当約600万円。 JICAとマラン教育大の連携による「初中等理数科教育拡充計画」プロジェクト(～2005年9月)参加パイロット校のひとつ。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科では進学のための理論の暗記を中心とする詰め込み教育が伝統であったため、特に化学について実験の知識と手法に習熟している教員が少ない。化学実験の手法とバリエーションの導入が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 優先順位1: 地元教師とのチーム・ティーチングやモデル授業を通して、身近な材料を利用した楽しくおもしろい実験を導入し、理論に対する理解を深める教授法を指導する。 優先順位2: 定期的に開催される教員勉強会(通称MGMP)に参加し、他校の教員と知識・技法を共有する。 優先順位3: マラン教育大学が開催する教員対象セミナーの開催に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室1室(顕微鏡7、ガラス器具、電気器具、測定器具) TV、DVD有り。ガス器具なし。(アルコールランプ使用)水道設備使用不可。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 生物教師3名(教員歴10年以上)、物理教師3名(教員歴10年以上)、実験助手1名。		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> インドネシア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒である。 ・ 実務経験 理由: カリキュラムに関わる業務である。		
概況	気候(熱帯雨林) 気温(27 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月6日

調査者名: 小谷勇生

要請番号 (JL 019 - 05- 0- 02)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	短期等
	(現地公用語 [インドネシア 語]) GURU IPA			1 18年度 1次隊	年 月 から
大分類: 人的資源		分野: 貧困削減		プログラム名: 基礎教育改善支援	
中・小分類: 中等教育		課題: 社会開発			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) DEPARTMEN PENDIDIKAN NASIONAL				
	2) 配属先名 (日本語) バンドゥン公立第14高校 (現地公用語) SMUN 14 BANDUNG				
	3) 配属先所在地 首都 (ジャカルタ) から 南東方向 150Km 西ジャワ州バンドゥン 主要都市 (ジャカルタ) までの交通手段及び所要時間 (列車 で約 3 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 地方都市の公立高校。生徒数約900名、教員約60名、うち理数科教師13名。年間予算邦貨換算約600万円。 JICAとインドネシア教育大学(バンドゥン)のプロジェクト「初中等理数科教育拡充計画プロジェクト」(~2005年9月)理科実験ワークショップ参加パイロット校。本プロジェクト実施は、2005年9月まで。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科では進学のための理論の暗記を中心とする詰め込み教育が伝統であったため、特に化学・理科実験について実験の知識と手法に習熟している教員が少ない。化学を中心とした理科実験の手法とバリエーションの導入が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 優先順位1: 地元教師とのチーム・ティーチングやモデル授業を通して、身近な材料を利用した楽しくおもしろい実験を導入し、理論に対する理解を深める教授法を指導する。 優先順位2: 定期的開催される教員勉強会 (通称MGMP) に参加し、他校の教員と知識・技法を共有する。 優先順位3: インドネシア教育大学が開催する教員対象セミナーの開催に協力する。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室1室、顕微鏡37、ガラス器具多数、アルコールランプ、物理実験器具 (電気・熱など)、実態顕微鏡 (要修理) など				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 生物教師4名、化学教師4名、物理教師5名。			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> インドネシア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒である。 ・ 実務経験 理由: カリキュラムに関わる業務である。				
概況	気候 (熱帯雨林) 気温 (27 °C位) 電気 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道 (<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成17年1月6日

調査者名: 小谷 勇生

要請番号 (JL 019 - 05 - 0 - 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
インドネシア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	○新規 ●交替 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[インドネシア 語]) GURU IPA		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	18年度1次隊
		2	年度 次隊
		3	年度 次隊
大分類: 人的資源		分野: 貧困削減	
中・小分類: 中等教育		課題: 社会開発	
プログラム名: 基礎教育改善支援			
配属概要	1) 受入省庁名 (日本語) 国民教育省 (現地公用語) DEPARTMEN PENDIDIKAN NASIONAL		
	2) 配属先名 (日本語) バンドゥン公立第22中学校 (現地公用語) SLTPN 22 BANDUNG		
	3) 配属先所在地 首都(ジャカルタ)から 南東方向 150Km 西ジャワ州バンドゥン 主要都市(ジャカルタ)までの交通手段及び所要時間(列車 で約 3 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 地方都市の公立中学校。生徒数約1,200名、教員約70名。授業は昼夜2部制で行われる。		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 理科では進学のための理論の暗記を中心とする詰め込み教育が伝統であったため、特に化学・理科実験について実験の知識と手法に習熟している教員が少ない。化学を中心とした理科実験の手法とバリエーションの導入が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 優先順位1: 地元教師とのチーム・ティーチングやモデル授業を通して、身近な材料を利用した楽しくおもしろい実験を導入し、理論に対する理解を深める教授法を指導する。 優先順位2: 定期的に開催される教員勉強会(通称MGMP)に参加し、他校の教員と知識・技法を共有する。 優先順位3: インドネシア教育大学(バンドゥン市内)が開催する教員対象セミナーの開催に協力する。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室1室、顕微鏡20、アルコールランプ、化学薬品、物理実験セット(電気・力・仕事)など。		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 生物教師4名、物理教師4名		6) 業務で使用する言語 ● インドネシア 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) * JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートが大卒である。 ・ 実務経験 理由: カリキュラムに関わる業務である。		
概況	気候(熱帯雨林) 気温(27 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)

短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月18日

調査者名: 金城睦子

要請番号 (JL 122 - 04 - 1 - 06)

国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ヨルダン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規	<input checked="" type="radio"/> 2年	1	17年度2次隊
	(現地公用語[アラビア 語])	<input type="radio"/> 交替 1 代目	<input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	2	17年度3次隊
				3	18年度1次隊
大分類: 人的資源		分野: 基礎生活の向上		プログラム名: 学校教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の充実			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) クイーンラニア教育工学センター (現地公用語) Queen Rania Education Technology Center (QRC)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アンマン市 主要都市(アンマン市内)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。また、全国13カ所のLearning ResourcesCenters(LRC)の上位機関であり、会議場等の設備を備える他、教育ネットワークのデータセンターとしての機能を持つ。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLRC、又はその上位機関であるQRCを対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施予定であり、プロジェクトと連携して助言と支援を受けながら共同して授業の質を改善するための業務が期待される。公立校教師は指導教科の学位を保持していても、教科教授法の訓練は受けていないことが多く、授業内容は暗記が中心となっているため、実験や図解等を含む多様な教授方法を知ることで、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出すことが目的である。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はセンター職員に同伴して、教員に対し新しい教授方法を紹介する。講師が理論を指導し、隊員は研修の助手を務めながら、特に実験・体験学習・IT活用等を含む理科の教授方法を紹介することが求められる。 また、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 コンピュータラボ、データベースラボ、理科実験室(ある程度の器具は揃っている)				
資格条件	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・生物学ラボスーパーバイザー 女性 (生物学学位) ・理科実験室エンジニア			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・大卒 理由: カウンターパートは大卒以上であるため。 ・教諭免許(理科) 理由: 教師の資質を備えていることを証明するため。 ・実務経験3年以上 理由: 教師としての実際的な技能が求められるため。				
概況	気候(砂漠気候) 気温(0-35 °C位)		電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月18日

調査者名: 金城睦子

要請番号 (JL 122 - 04- 1- 07)

国名	職種/指導科目 (日本語) 理数科教師 (職種コード 692) (現地公用語[アラビア 語])	区分 (長期のみ) <input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	派遣希望期間 <input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	派遣希望時期	
				JOCV	短期等
ヨルダン				1 17年度2次隊	年 月 から
				2 17年度3次隊	
				3 18年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 基礎生活の向上		プログラム名: 学校教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) バルカ学習教材センター (現地公用語) Al-Balqa Learning Resources Center (LRC)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km サルト市 主要都市(サルト市中心街)までの交通手段及び所要時間(バス で約 10時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。年間予算は4000JD (1JD=約156円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLRC、又はその上位機関であるQRCを対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施予定であり、プロジェクトと連携して助言と支援を受けながら共同して授業の質を改善するための業務が期待される。公立校教師は指導教科の学位を保持していても、教科教授法の訓練は受けていないことが多く、授業内容は暗記が中心となっているため、実験や図解等を含む多様な教授方法を知ることで、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出すことが目的である。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はセンター職員に同伴して、教員に対し新しい教授方法を紹介する。講師が理論を指導し、隊員は研修の助手を務めながら、特に実験・体験学習・IT活用等を含む理科の教授方法を紹介することが求められる。 また、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ある程度の器具は揃っている)、コンピュータラボ(インターネット・Windows2000)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 理科実験室エンジニア			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートは大卒以上であるため。 ・ 教諭免許(理科) 理由: 教師の資質を備えていることを証明するため。 ・ 実務経験3年以上 理由: 教師としての実的な技能が求められるため。				
概況	気候(砂漠気候) 気温(0-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月18日

調査者名: 金城睦子

要請番号 (JL 122 - 04 - 1 - 08)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
ヨルダン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[アラビア 語])			1 17年度2次隊	短期等
				2 17年度3次隊	年 月 から
				3 18年度1次隊	
大分類: 人的資源		分野: 基礎生活の向上		プログラム名: 学校教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の充実			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education				
	2) 配属先名 (日本語) カラク教材学習センター (現地公用語) Karak Learning Resources Center (LRC)				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km カラク市 主要都市(カラク市内)までの交通手段及び所要時間()で約 時間				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。年間予算は4000JD (1JD=約156円)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLRC、又はその上位機関であるQRCを対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施予定であり、プロジェクトと連携して助言と支援を受けながら共同して授業の質を改善するための業務が期待される。公立校教師は指導教科の学位を保持していても、教科教授法の訓練は受けていないことが多く、授業内容は暗記が中心となっているため、実験や図解等を含む多様な教授方法を知ることで、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出すことが目的である。				
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はセンター職員に同伴して、教員に対し新しい教授方法を紹介する。講師が理論を指導し、隊員は研修の助手を務めながら、特に実験・体験学習・IT活用等を含む理科の教授方法を紹介することが求められる。 また、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ある程度の器具は揃っている)、コンピュータラボ(Windows2000)				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 Karak LRC マネージャー (電気工学学位、教育免許) 生物学ラボスーパーバイザー (生物学学位及び免許)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> アラビア 語 (レベル:) <input type="radio"/> 英 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートは大卒以上であるため。 ・ 教諭免許(理科) 理由: 教師の資質を備えていることを証明するため。 ・ 実務経験3年以上 理由: 教師としての実際的な技能が求められるため。				
概 地 況 域	気候(砂漠気候) 気温(0-35 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月18日

調査者名: 金城睦子

要請番号 (JL 122 - 04- 1- 09)						
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期		
ヨルダン	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV		短期等
	(現地公用語[アラビア 語])			1 17年度 2 次隊	2 17年度 3 次隊	年 月 から
3 18年度 1 次隊						
大分類: 人的資源		分野: 基礎生活の向上		プログラム名: 学校教育改善プログラム		
中・小分類: 中等教育		課題: 基礎教育の充実				
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) 教育省 (現地公用語) Ministry of Education					
	2) 配属先名 (日本語) マアン学習教材センター (現地公用語) Ma'an Learning Resources Center (LRC)					
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マアン市 主要都市()までの交通手段及び所要時間()で約 時間)					
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 教員に対し研修・ワークショップの実施、理科実験機材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、視聴覚機材・教材の貸出・メンテナンス・利用方法の指導、コンピュータの使用に関するトレーニングなどのサービスを提供する。年間予算はおおよそ4000JD(1JD=約156円)					
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) JICAはLRC、又はその上位機関であるQRCを対象として、教育改革の技術協力プロジェクトを2004年度より実施予定であり、プロジェクトと連携して助言と支援を受けながら共同して授業の質を改善するための業務が期待される。公立校教師は指導教科の学位を保持していても、教科教授法の訓練は受けていないことが多く、授業内容は暗記が中心となっているため、実験や図解等を含む多様な教授方法を知ることで、教師の授業内容の改善に対する意欲を引出すことが目的である。					
	2) 期待される具体的業務内容 隊員はセンター職員に同伴して、教員に対し新しい教授方法を紹介する。講師が理論を指導し、隊員は研修の助手を務めながら、特に実験・体験学習・IT活用等を含む理科の教授方法を紹介することが求められる。 また、ヨルダンでは教育現場へのコンピュータの導入を積極的に推進しており、基本的なコンピュータ(Windows)の取り扱いの知識も必要である。					
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 理科実験室(ある程度の器具は揃っている)					
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 ・生物学ラボスーパーバイザー		6) 業務で使用する言語 ● アラビア 語 (レベル:) ○ 英 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック			
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: カウンターパートは大卒以上であるため。 ・ 教諭免許(理科) 理由: 教師の資質を備えていることを証明するため。 ・ 実務経験3年以上 理由: 教師としての実際的な技能が求められるため。					
概地域	気候() 気温(0-35 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)					



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月21日
 調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04- 1- 01)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 17年度 2 次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		年 月 から	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上		プログラム名: 理数科教育改善プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) デラルトル高校 (現地公用語) Derartu Tulu General and Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(で約 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 2001年創立の一般高校(9~10年生、38クラス)と進学高校(11年生~12年生、6クラス)の併設校。教師数87名、生徒数4121名(一般高校3760名、進学高校361名)。授業は午前と午後と夜間の3シフト制。12年終了者のほとんどが大学に進学。(外国の援助→なし)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時にNational Examinationがあり、この成績によって一般教育コースに進むか、職業教育コースに進むかが決められる。進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に進学高校の数学教師として期待されているが、場合によっては物理や化学を担当したり、一般高校の理数科を担当することもある。この場合、当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師12名、物理教師7名、化学教師10名。 日本の中学・高校生にあたる14~19才の生徒			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVIは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。				
概況	気候(良好) 気温(10~30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票
 長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04- 1- 02)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1 17年度 2 次隊	
		2 18年度 1 次隊	
		3 年度 次隊	
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上	
プログラム名: 理数科教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ウデラド高校 (現地公用語) Dejazmach Woddyerad General and Preparatory Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間)		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1981年創立の一般高校(9~10年生、33クラス)と進学高校(11年生~12年生、10クラス)の併設校。2003/2004年の学校運営予算(教師給与を除く)は約19万ブル(≒¥240万)。教師総数72名、生徒数3487名。授業は午前と午後の2シフト制。2003年時は、10年生終了者の6~7割が進学校に進み、12年生終了者全員(220名)が大学に進学。(外国の援助→なし)(外国の援助→なし)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)授業内容を着実に生徒に伝えたとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時にNational Examinationがあり、この成績によって一般教育コースに進むか、職業教育コースに進むかが決められる。進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に進学高校の数学教師として期待されているが、場合によっては物理や化学を担当したり、一般高校の理数科を担当することもある。この場合、当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師9名、物理教師6名、化学教師7名 日本の中学・高校生にあたる14~19才の生徒		6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。		
概地域	気候(良好) 気温(10~30 ℃位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (● JOCV ○ 日青)
 短期 (○ JV_A ○ JV_B ○ SV_A ○ SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04 - 1 - 03)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上	
プログラム名: 理数科教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education		
	2) 配属先名 (日本語) ハイヤー4高校 (現地公用語) Higher 4 Preparatory Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1988年創立の進学高校(11年生~12年生、12クラス)。現在、同キャンパス内に職業訓練コースがあるが、近々分離の予定。2003/2004年の学校運営予算(教師給与を除く)は約200万ブル(≒ ¥2500万)だが、ほとんど職業訓練コースが使用。進学高校の教師数24名、生徒数656名。2003年時は、12年終了者のほとんどが大学に進学。 (外国の援助→なし)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む)授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に物理教師として期待されているが、場合によっては数学や化学を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 物理教師1名、化学教師3名 日本の高校生にあたる、16~19才の生徒		6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。		
概況	気候(良好) 気温(10~30 °C) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号(JL 221 - 04- 1- 04)			
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月
	(現地公用語[英 語])		
		派遣希望時期	
		JOCV	
		短期等	
		1	17年度2次隊
		2	18年度1次隊
		3	年度次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上	
プログラム名: 理数科教育改善プログラム			
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アディスアベバ市教育局 (現地公用語) Addis Ababa City Government, Bureau of Education		
	2) 配属先名 (日本語) メデハニアレ高校 (現地公用語) Medehanialem General and Preparatory Secondary School		
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km アディスアベバ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間()で約 時間		
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1931年創立(首都で2番目に古い学校)の一般高校(9~10年生、72クラス)と進学高校(11年生~12年生、30クラス)の併設校。2003/2004年の学校運営予算(教師給与を除く)は約11万5千ブル(≒¥146万)。教師数153名、生徒数7790名。午前と午後の2シフト制。2003年時は、約千人の12年終了者が大学入学試験を受験し、8名が不合格。(外国の援助→なし)		
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。		
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時にNational Examinationがあり、この成績によって一般教育コースに進むか、職業教育コースに進むかが決められる。進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に進学高校の物理教師として期待されているが、場合によっては数学や化学を担当したり、一般高校の理数科を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。		
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク		
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師23名、物理教師12名、化学教師17名		6) 業務で使用する言語 ● 英 語(レベル:) ○ 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒(教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要。 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。		
概地域	気候(良好) 気温(10~30 °C位)	電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)	水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄	現職教員特別参加制度: <input checked="" type="radio"/>
--------	--

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04- 1- 05)					
国名	職種 / 指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語 [英 語])			1 17年度 2 次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		年 月 から	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上		プログラム名: 理数科教育改善プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) ハイレマリアムメモ高校 (現地公用語) Haile Mariam Mamo Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都 () から 方向 Km デブレプラハン 主要都市 (アディスアベバ) までの交通手段及び所要時間 (車 で約 2 時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況 (含むJICA専門家、ボランティア) 1941年創立の進学高校 (11年生~12年生、35クラス)。教師数50名、生徒数921名。午前と午後の2シフト制。卒業生のほとんどが大学に進学。 15/1コンピュータ技術が活動中 ナイジェリア人物理教師 (2004年6月離任)				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況 (プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えたとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 進学高校 (11~12年生) は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ (1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に物理教師として期待されているが、場合によっては数学や化学を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク				
	4) 配属先スタッフ・同僚 (人数、地位、年齢層) 及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師8名、物理教師3名、化学教師4名 日本の高校生にあたる16~19才の生徒			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件 (資格、免許、性別) 及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。				
概地域	気候 (可) 気温 (0-25 ℃位)		電気 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		水道 (<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)
	電話 (<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)				



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04- 1- 08)

要請番号 (JL 221 - 04- 1- 08)		記入日: 平成16年6月21日			
調査者名: 太刀川良一					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 17年度 2次隊	2 18年度 1次隊
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育改善プログラム	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州政府教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) マラウィ高校 (現地公用語) Mer-Awi General and Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km マラウィ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 8.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1983年創立の一般高校(9~10年生、18クラス)と進学高校(11年生~12年生、16クラス)の併設校。進学高校の教師数43名、全生徒数2066名。午前と午後の2シフト制。2003年時は、110名の12年終了者が大学入学試験を受験し、全員が合格。(外国の援助→なし)				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時にNational Examinationがあり、この成績によって一般教育コースに進むか、職業教育コースに進むかが決められる。進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、赴任時の教師の状況により担当科目が決まる予定である。一般高校の理数科を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師3名、物理教師1名、化学教師2名			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英 語 (レベル:) <input type="radio"/> 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資 格 条 件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。				
概 地 況 域	気候(可) 気温(15-30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄 現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年6月21日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 04 - 1 - 09)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	● 新規 ○ 交替 1 代目	● 2年 ○ 1年 ○ ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英 語])			1 17年度2次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		年 月 から	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上		プログラム名: 理数科教育改善プログラム	
配属先概要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州政府教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) デブレシナ高校 (現地公用語) Debre Sina General and Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都()から 方向 Km デブレシナ 主要都市(アディスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 2.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1970年創立の一般高校(9~10年生)と進学高校(11~12年生)、6クラスの併設校。教師数36名、生徒数939名(一般高校633名、進学高校306名)。2003年時は、大学入学試験を受験した12年終了者のほとんどが合格。				
要請概要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 授業内容を着実に生徒に伝えるとともに、各生徒の能力を少しでも引き出すような授業を行える優秀な教師が不足しているため、隊員が求められている。				
	2) 期待される具体的業務内容 一般高校(9~10年生)では、10年生終了時にNational Examinationがあり、この成績によって一般教育コースに進むか、職業教育コースに進むかが決められる。進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、数学が化学教師として期待されているが、場合によっては物理を担当することもある。一般高校の理数科を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師5名、物理教師1名、化学教師1名 日本の中学、高校生にあたる、14~19才の生徒			6) 業務で使用する言語 ● 英 語 (レベル:) ○ 語 (レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 (教育又は理系) 理由: 当国の高校教師の資格として大卒が必要。 ・ 実務経験 理由: 理数科に関する知識を、教授できることが必要。				
概況	気候(良好) 気温(10~30 °C位)		電気(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		
	電話(<input type="checkbox"/> インターネット可 <input checked="" type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし)		水道(<input type="checkbox"/> 安定 <input checked="" type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)		



平成17年度春募集ボランティア要望調査票

長期 (JOCV 日青)
 短期 (JV_A JV_B SV_A SV_B)

事務局記入欄

現職教員特別参加制度:

記入日: 平成16年11月22日

調査者名: 太刀川良一

要請番号 (JL 221 - 05- 0- 01)					
国名	職種/指導科目	区分 (長期のみ)	派遣希望期間	派遣希望時期	
エチオピア	(日本語) 理数科教師 (職種コード 692)	<input checked="" type="radio"/> 新規 <input type="radio"/> 交替 1 代目	<input checked="" type="radio"/> 2年 <input type="radio"/> 1年 <input type="radio"/> ヶ月	JOCV	
	(現地公用語[英語]) Science and Mathematics Teacher			1 17年度 2 次隊	短期等
大分類: 人的資源		分野: 教育		プログラム名: 理数科教育改善	
中・小分類: 中等教育		課題: 教育の質的向上			
配 属 先 概 要	1) 受入省庁名 (日本語) アムハラ州政府教育局 (現地公用語) Amhara National Region State, Bureau of Education				
	2) 配属先名 (日本語) コンボルチャ高校 (現地公用語) Kombolcha Preparatory Secondary School				
	3) 配属先所在地 首都(アジスアベバ)から 北東方向 375Km コンボルチャ 主要都市(アジスアベバ)までの交通手段及び所要時間(車 で約 6.5時間)				
	4) 配属先の事業内容及び予算・外国の援助状況(含むJICA専門家、ボランティア) 1976年創立の進学高校(11年生~12年生、13クラス)。教師数26名、生徒数492名。午前と午後の2シフト制。卒業生のほとんどが大学に進学する				
要 請 概 要	1) 要請理由・前任者の活動状況(プログラム補完短期ボランティアの場合は補完対象プログラム/ボランティアの概要を含む) 優秀な教師が不足しているため。				
	2) 期待される具体的業務内容 進学高校(11~12年生)は自然科学科と社会科学科に分かれており、週間の理数系授業数は以下のとおり。数学は自然科学科6コマ(1コマ45分)、社会科学科5コマ。物理、化学、生物に関しては自然科学科のみ4コマ。当校では、特に物理教師として期待されているが、場合によっては数学や化学を担当することもある。当地で入手できる材料を使って物理や化学の実験を工夫することも重要。				
	3) ボランティアが利用、または取り扱う機材の機種名・型式、設備等 黒板、チョーク				
	4) 配属先スタッフ・同僚(人数、地位、年齢層)及び指導対象者の技術レベル、年齢 数学教師2名(大卒)、物理教師1名(大卒) 化学教師1名(大卒)			6) 業務で使用する言語 <input checked="" type="radio"/> 英語 語(レベル:) <input type="radio"/> 語(レベル:) *JOCVは派遣前訓練指定言語をチェック	
資格条件	条件(資格、免許、性別)及びその理由 ・ 大卒 理由: 当国の高校教師は全て大卒であるため。 ・ 実務経験2年 理由: 知識を具体的に伝える能力が求められている。				
概況	気候(良好) 気温(5-30 °C位) 電気(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし) 電話(<input checked="" type="checkbox"/> インターネット可 <input type="checkbox"/> 通話可 <input type="checkbox"/> 不良 <input type="checkbox"/> なし) 水道(<input checked="" type="checkbox"/> 安定 <input type="checkbox"/> 不安定 <input type="checkbox"/> なし)				